

# 千葉県立房総のむら年報

## 29

—平成 26 年度—

千葉県立房総のむら

## 目次

I.	使命と沿革	3
1.	使命	3
2.	沿革	3
II.	あゆみ	4
III.	管理・運営	10
1.	組織・職員	10
(1)	運営組織	10
(2)	千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議	10
(3)	職員及び事務分掌	11
2.	施設・設備	12
(1)	敷地	12
(2)	建物	12
(3)	古墳群の保存・整備	14
(4)	文化財建造物の保存・整備	14
IV.	事業報告	15
1.	企画展等	15
(1)	さくらまつり	15
(2)	春のまつり	16
(3)	むらの縁日・夕涼み	17
(4)	稲穂まつり	17
(5)	ふるさとまつり	18
(6)	地域感謝の日	19
(7)	むらのお正月	20
(8)	平成26年度特別展「もめん－房総の木綿文化－」	21
2.	展示・演目の展開	24

(1) 商家町並み .....	24
(2) 武家屋敷 .....	32
(3) 農家 .....	32
(4) 農村歌舞伎舞台 .....	38
(5) 風土記の丘資料館 .....	38
(6) 新規の体験演目 .....	42
3. 教育普及事業 .....	49
(1) 学校支援事業 .....	49
(2) 講習会等 .....	51
(3) ボランティア事業 .....	57
(4) 刊行物 .....	59
(5) ホームページ .....	59
(6) メールマガジン .....	60
4. 調査研究活動 .....	60
(1) 資料の管理 .....	60
(2) 資料の活用 .....	62
5. その他 .....	68
(1) 江戸野菜プロジェクト .....	68
6. 利用状況 .....	68
(1) 平成26年度月別入館者数 .....	69
(2) 平成26年度体験者数 .....	69
(3) 年度別入館者数 .....	70
V. 友の会活動 .....	71

# I. 使命と沿革

## 1. 使命

千葉県立房総のむらは、伝統的なくらしや道具、ものづくりの技を保存・継承し、新たな価値を見出し、展示や体験を通して歴史や文化を学ぶ博物館を目指します。

そして、歴史や自然を愛する心を育み、伝統文化の理解や学習、地域づくりを支援します。

- ① 葉島の原始・古代から近・現代までのくらしやものづくりに関する有形・無形の資料を収集・保存して後世に伝えるとともに、調査・研究を通して新たな知見を創造します。  
**【収集・保管、調査・研究】**
- ② 料や調査・研究の成果を知的財産として蓄積し、その情報を発信することによって県民と共有し、文化及び科学の発展に寄与します。**【情報発信】**
- ③ 衣・食・住・技の移りかわりを展示や体験を通して楽しく学ぶ機会を提供するとともに、伝統的な技術や素材をこれからのくらしに生かす可能性を探ります。**【学習支援、展示、体験】**
- ④ 考古資料によって人々のくらしの移りかわりを展示し、現在やこれからの社会を考える場となります。  
**【考古展示】**
- ⑤ 専門性や体験を重視した生涯学習の機会を提供し、伝統文化や自然を愛する人材を育成するとともに、伝統的技術保持者や後継者の育成を支援します。**【学習支援、人材育成】**
- ⑥ 龍角寺古墳群を保護するとともに、人との関わりの中で遺されてきた里山の景観を保全します。**【遺跡保護、里山保全】**
- ⑦ まちづくり、地域文化振興、地域おこしといった地域づくりの拠点としての役割を担います。**【地域おこし】**
- ⑧ 日本文化を海外に紹介するとともに、国際交流の場となります。**【国際交流】**

## 2. 沿革

千葉県立房総風土記の丘は各地方の歴史的・風土的な特性をあらわす遺跡が集中的に存在する地域を広域的に保存整備するとともに、資料館等の施設を設置し、周囲の自然環境と一体的に文化財の総合的・有機的な保護と活用を図ろうという国の風土記の丘構想の趣旨に沿い、かつ本県独自の構想による県立博物館設置計画の一環として設置された。

昭和44年度候補地として龍角寺古墳群一帯を選定。46年度計画策定会議の開催、用地取得、建設工事着工。48年度旧御子神家住宅・旧平野家住宅の移築復元工事完了。49年度建設工事着工。50年度9月1日教育機関として設置。旧学習院初等科正堂復元工事完了。

千葉県立房総のむらは江戸時代後期から明治時代初期の房総地方に伝わる商家、武家屋敷、農家などを当時の環境を含めて再現するとともに、房総地方の伝統的な技術や生活様式を直接に体験して学ぶことのできる体験博物館として設置された。

昭和56年度から基本構想等の検討が行われ、59年度から建設準備が進められた。60年度から建設を開始し、61年4月1日教育機関として設置され、同日から一部公開開始。11月1日から演目等を行う本格的な活動を開始した。その後、下総・安房の農家等を設置して平成4年6月から全施設の公開を行った。

平成16年4月1日隣接するこれらの統合により恵まれた里山環境の中で原始・古代から近・現代までの衣・食・住・技の移り変わりを体験することができる博物館としての活動を開始。

平成18年4月1日指定管理者制度の導入により、現在は（公財）千葉県教育振興財団が千葉県より管理及び運営に関する業務を委託される。

## II あゆみ

### 昭和 56 年度

- 4月 千葉県第2次新総合5か年計画（昭和56年度～昭和60年度）第2部第2章「千葉県文化の創造」の中の1項目として「房総のむら（仮称）」の建設が採択。千葉県教育庁文化課内を事務局とし、「房総のむら（仮称）」設置準備委員会を設置。基本構想の策定に着手。
- 2月 設置基本構想策定。

### 昭和 57 年度

- 4月 基本計画の策定に着手。
- 3月 基本計画策定。

### 昭和 58 年度

- 4月 千葉県教育庁文化課に博物館準備班（6名）設置。専従職員1名。基本計画及び一部実施計画に着手。
- 3月 基本計画報告書作成。管理棟、総合案内所、武家屋敷、町並み（商家）及び上総の農家のモデル選定。

### 昭和 59 年度

- 4月 教育庁文化課博物館準備室内（18名）に房総のむら班設置。専従職員4名。
- 11月 南側地域造成工事着手。
- 3月 資料調査報告書第1集刊行。

### 昭和 60 年度

- 4月 博物館準備室内房総のむら班員増員。専従職員8名。
- 5月 千葉県立房総風土記の丘内に現地事務所設置（現地班4名）。
- 7月 管理棟、総合案内所建築工事着工。
- 8月 めし屋、そば屋建築工事着工。
- 9月 上総の農家建築工事着工。
- 3月 管理棟、総合案内所、めし屋、そば屋竣工。  
資料調査報告書第2集刊行。

### 昭和 61 年度

- 4月 教育機関として「千葉県立房総のむら」設置職員16名（館長・庶務課職員は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。総屋、めし屋、そば屋を公開開始（1日）。
- 5月 武家屋敷建築工事着工。
- 8月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店建築工事着工。
- 9月 上総の農家竣工。
- 10月 開館記念式典挙行（28日）
- 11月 演目等を行う本格的公開開始（1日）。開館記念事業「房総の職人たち」、「房総のまつり」開催（おらんだ楽隊・加茂の花踊り・鹿野山のはしご獅子舞・鬼来迎・松戸の万作踊り・北風原の鞆鼓舞・大塚ばやし・西ノ下の獅子舞）。常設展「農家のくらしー砂田の年中行事ー」（上総の農家土蔵）、「道具の歴史ー大工道具ー」（総屋1階）開催。
- 12月 武家屋敷竣工。
- 1月 企画展「正月の遊び」開催（上総の農家）。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店建築工事着工。
- 3月 小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店竣

工。資料調査報告書第3集刊行。

### 昭和 62 年度

- 4月 職員増員。職員21名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。企画展「房総の職人たち」開催（商家町並み）。
- 7月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋建築工事着工。
- 9月 本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店竣工。
- 10月 武家屋敷、小間物の店、呉服の店、お茶の店、菓子の店公開開始。水田整備工事着工。常設展「道具の歴史ー野鍛冶道具ー」開催。武家屋敷演武「香取神道流」、「立身流」開催。企画展「房総のまつり」開催（白間津踊り・野田のばっばか獅子舞・岩沼の獅子舞・東金ばやし）。
- 2月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋竣工。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ーマイワイの社会ー」完成。水田整備工事竣工。資料調査報告書第4集刊行。

### 昭和 63 年度

- 4月 職員増員。職員33名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。千葉県社会教育施設管理財団に管理・運営の一部を委託。本・瓦版の店、紙の店、細工の店、畳の店公開開始。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（ガマの油売り口上・南京玉すだれ・周防の猿まわし・江戸里神楽・角兵衛獅子）。
- 8月 北側区域造成工事着工。
- 10月 酒・燃料の店、薬の店、川魚の店、瀬戸物の店、木工所、鍛冶屋公開開始。武家屋敷演武「関流炮術」開催。企画展「房総のまつり」開催（千倉の三番叟・鶴峯八幡の神楽・墨獅子舞・北之幸谷の獅子舞）。食体験・伝統工芸品販売開始。
- 1月 総合案内所（総屋）1階にAVガイド設置。
- 3月 民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー竹に暮らすー」完成。資料調査報告書第5集刊行。

### 平成元年度

- 4月 職員増員。職員37名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。
- 5月 企画展「大道芸ー往来の芸能者たちー」開催（大江戸助六太鼓・居合い抜刀術・周防の猿まわし・太神楽・曲独楽・江戸の里神楽・飴細工）。
- 8月 バイパス橋梁工事着工。
- 10月 水車小屋、茶店建築工事着工。武家屋敷演武「小野派一刀流」開催。企画展「房総のまつり」開催（大寺の三番叟・浦部の神楽・洲崎踊り・水神社永代大御神楽）。
- 11月 郵政省「明治のポスト」設置。映画会開催（以後毎年継続）。
- 2月 橋梁名称審査会開催「むらの架け橋」に決定。農村歌舞伎舞台建築工事着工。
- 3月 橋梁、水車小屋、茶店竣工。民俗文化財記録作成事業（16mm映画）「房総の諸職ー舟大工の世界ー」完成。資料調査報告書第6集刊行。

## 平成2年度

- 4月 職員増員。職員39名（館長・庶務課長は千葉県立房総風土記の丘と兼務）。展示解説会開催（小間物の店、本・瓦版の店、紙の店、細工の店）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・太神楽・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。8月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 下総の農家、安房の農家建築工事着工。
- 10月 武家屋敷演武「荒木流拳法」開催。企画展「房総のまつり」開催（大戸見の神楽・白枘粉屋おどり・取香の三番叟・鎌数の神楽）。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店）。
- 3月 農村歌舞伎舞台竣工。資料調査報告書第7集刊行。

## 平成3年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（太神楽・居合い抜刀術・周防の猿まわし・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 7月 夏休み子供体験教室開催。
- 9月 おまつり広場（農村歌舞伎舞台ほか）、水車小屋公開開始。
- 10月 武家屋敷演武「立身流の形」開催。展示解説会開催（菓子の店、呉服の店、酒・燃料の店、薬の店）。企画展「房総のまつり」開催（木更津ばやし・古加茂の獅子舞・笹川の神楽・梯子乗り纏と木遣り歌）。
- 12月 北側区域園路整備工事着工。北側地区植栽工事着工。
- 1月 入館者100万人突破（28日）。
- 3月 下総・安房の農家竣工。資料調査報告書第8集刊行。町並みに関する調査報告書第1集刊行。

## 平成4年度

- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・江戸の里神楽・飴細工・曲独楽）。
- 6月 下総・安房の農家公開開始（15日）。これにより全施設公開となる。常夜燈設置。武家屋敷演武「為我流派勝新流柔術」開催。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（三島の鞆鼓舞・藤原神社の獅子舞・八日市場の盆踊り・鳥見神社の神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主屋半分・長屋門）。
- 11月 管理棟周辺整備工事（石畳）。
- 3月 資料調査報告集第9集刊行。

## 平成5年度

- 4月 組織改正により学芸課を普及課（6名）・商家事業課（15名）・農家事業課（10名）の3課に分割。千葉県民俗芸能緊急調査開始（国庫補助事業、平成6年度まで）。伝統芸能上演会「祭囃子」（5月・6月・9月・11月にも）開催（2月「琵琶」、3月「長唄」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・南京玉すだれ・ガマの油売り・和妻・太神楽・周防の猿まわし・どんつく・

江戸の里神楽）。上総の農家屋根葺き替え（主屋半分）。火の見やぐら改修工事竣工

- 8月 南側園路改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（鳥喰下大神楽・加茂の三番叟・浦安のお洒落踊り・仁組獅子舞）。武家屋敷演武「小笠原流弓術」開催。
- 3月 資料調査報告書第10集刊行。町並みに関する調査報告書第2集刊行。

## 平成6年度

- 4月 館長・庶務課長、千葉県立房総風土記の丘と兼務を解除。伝統芸能上演会「祭り囃子」（5月・6月・3月にも）開催（1月「三曲」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・針金細工・江戸紙切り・曲独楽・講釈・ガマの油売り・太神楽・周防の猿まわし・和妻・太神楽）。
- 8月 南側園路改修工事。
- 9月 農村歌舞伎舞台虹梁改修工事。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（熊野神社の神楽・船越鉦切神社の鞆鼓舞・佐倉囃子・大津倉のみこおどり）。武家屋敷演武「森重流砲術」開催。
- 1月 伝統芸能上演会「三曲」「祭り囃子」開催。
- 3月 企画展示「災いくるな－むらざかいの願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。千葉県民俗芸能緊急調査終了、報告書刊行（国庫補助事業、平成5年度から）。伝統技術等記録映画制作「房総のまつり」完成。

## 平成7年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務。伝統芸能上演会「成田囃子」（5月にも）開催（5月「佐倉囃子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（南京玉すだれ・オッペケペ・飴細工・曲独楽・周防の猿まわし・太神楽・和妻・ガマの油売り）。
- 10月 企画展「房総のまつり」開催（神納の神楽囃子・成田の踊り花見・海南刀切神社の鞆鼓舞）。武家屋敷演武「直心影薙刀術」開催。町並み探検隊開催（以後毎年開催）。
- 2月 文部省委嘱事業国際交流事業開催。入館者200万人突破（16日）。
- 3月 企画展示「災いくるな！Ⅱ－境にこめた願い－」開催（水車小屋周辺の園路）。伝統技術等記録映画制作「農具づくり・醤油樽づくり」完成。茶店屋根改修工事。

## 平成8年度

- 4月 庶務課長、千葉県立房総風土記の丘兼務解除。伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」（5月にも）開催（6月狂言「附子」）。
- 5月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・和妻・周防の猿まわし・飴細工・居合い抜刀術・太神楽・南京玉すだれ）。
- 6月 千葉県民謡記録ビデオ制作事業開始（国庫補助事業、平成10年度まで）。
- 8月 全国的な「病原性大腸菌O-157による食中毒事件」により、食体験に関する演目を一時自粛する。
- 9月 一部の食体験に関する演目を再開する。

- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（西大須賀の神楽・白幡のお龍頭舞・千倉の三番叟）。武家屋敷演武「小笠原流弓術」開催。
- 1 1 月 文部省委嘱事業国際交流事業開催（1月・2月にも）開催。
- 3 月 企画展示「災いくるな！Ⅲ－むら・家・野良境の諸相－」開催（水車小屋周辺の園路）。町並みに関する調査報告書第3集刊行。伝統技術等記録映画制作「張り子細工・座敷簾作り完成」。

### 平成9年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」（10月にも）「成田囃子」（6月にも）狂言「棒縛」開催。香取郡多古町に関する調査研究開始（平成11年度まで）。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（ガマの油売り・曲独楽・飴細工・寿獅子・周防の猿まわし・南京玉すだれ・太神楽）
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（鳥見神社の獅子舞・玉前神社の神楽・市井原の獅子舞神楽舞）。武家屋敷演武「宝蔵院流高田派槍術」開催。
- 1 1 月 常設展示「衣・食・住・技」開設（商家町並み2階展示室）。
- 2 月 下総・安房の農家周辺に「災い除け」に関する屋外展示を開始。
- 3 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅠ－七夕行事を中心に－」開催（上総の農家主屋）。伝統技術等記録映画制作「バッチ笠づくりの技」「編笠づくりの技」完成。「町と村調査研究」第1号刊行。

### 平成10年度

- 4 月 伝統芸能上演会「佐倉囃子」「成田囃子」狂言「蝸牛」開催。
- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（曲独楽・ガマの油売り・周防の猿まわし・飴細工）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅡ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 1 0 月 館長、千葉県立房総風土記の丘と兼務（3月まで）。企画展「房総のまつり」開催（野田のつく舞・和泉の三役）。武家屋敷演武「柳生新陰流兵法」開催。
- 1 1 月 常設展示「房総のまち－その歴史と賑わい－」開設（商家町並み2階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「桶づくりの技」完成。千葉県民謡記録ビデオ制作事業終了（国庫補助事業、平成8年度から）。「町と村調査研究」第2号刊行。

### 平成11年度

- 4 月 伝統芸能上演会 狂言「附子」「成田囃子」開催（5月「佐倉囃子」、10月「成田囃子」）。商家町並みで花卉の栽培と展示を開始（4月：桜草、5月：変わりアサガオ、10月：菊以後毎年継続）。

- 5 月 企画展「大道芸－往来の芸能者たち－」開催（飴細工・曲独楽・周防の猿まわし）。春の伝統工芸祭開催（総屋2階）。
- 6 月 企画展示「草で作ったウマとウシⅢ－七夕行事を中心に－」開催（下総の農家主屋）。
- 1 0 月 企画展「房総のまつり」開催（古戸の里神楽・上原神楽囃子）。武家屋敷演武「鹿島新當流剣術」開催。企画展示「ものの再生と再利用」開催（商家2階展示室）。房総のむら感謝祭開催。
- 1 1 月 茶道「遠州流」開催
- 1 2 月 北側園路改修工事。
- 2 月 下総の農家付近に景観展示として石造物展示場（墓地）を開設。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「木工挽物の技」完成。香取郡多古町の調査研究が終了し、「町と村調査研究」第3号に特集号として刊行。

### 平成12年度

- 4 月 音の再現の一環として、鐘の音の館内放送開始。
- 5 月 企画展「春のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「佐倉囃子」、「成田囃子」・特別行事「職人市」等）。
- 6 月 企画展示「千葉県の七夕馬－草で作ったウマとウシⅣ－」開催。（下総の農家）
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「左右大神の神楽」、「弥正・国府台神楽囃子」等）。入館者300万人突破（15日）。演武「日置流雪荷派弓術」開催。
- 1 1 月 写真展「房総の職人たち－清野文男のファインダーがとらえた、伝統の技に生きる人々－」開催。

### 平成13年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催（昔のくらしとあそび・職人市等）。
- 9 月 収蔵資料展「職人のわざ・ざるとかご」開催（下総の農家）。
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催（全施設演目実施・伝統芸能「伊能歌舞伎」等）。
- 1 1 月 武芸「諏訪流放鷹術」開催。「伝統文化総合支援研究委員会」開催。
- 2 月 園路改修工事。常設展示を「房総のまち」に展示替え（商家町並み2階展示室）。
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「醤油作り」完成。「町と村調査研究」第4号刊行。

### 平成14年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催。（昔のくらしとあそび・周防の猿廻し・ちんどん・飴細工・職人市等）
- 1 0 月 企画展「秋のまつり」開催。（伝統芸能「伊能歌舞伎」・演武「鹿島神伝直心影流」等）
- 2 月 水車小屋改修工事
- 3 月 伝統技術等記録映画制作「鉄づくりの技」完成。「町と村調査研究」第5号刊行。

### 平成15年度

- 5 月 企画展「春のまつり」開催。（昔のあそび、昔のくらし・猿廻し・南京玉すだれ・飴細工職人市・映画会等）

- 10月 企画展「秋のまつり」開催。(猿廻し・民俗芸能「北辺田の獅子舞」、「台方麻賀田神社奉納神楽」、「亀崎囃子」・演武「北辰一刀流等」千葉県生涯学習フェスティバル同時開催伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 3月 大木戸門扉改修工事。連絡通路新設工事。道路案内標識改修工事。総合案内板設置工事  
伝統技術等記録映画制作「矢づくりの技」完成。  
『町と村調査研究』第6号刊行。  
町並みに関する調査報告書第1集刊行。

### 平成16年度

- 4月 隣接する房総風土記の丘と統合(1日)。
- 5月 企画展「春のまつり」開催。(昔のくらし・昔のあそび・猿廻し・職人市・等)
- 10月 企画展「中世房総やきもの市場」開催。(5日から11月14日まで)
- 11月 企画展「秋のまつり」開催。(猿廻し・民俗芸能「塚崎の十二座神楽」「浦辺の神楽」・歴史の里の音楽会・演舞「森重流砲術」等)伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。
- 2月 県立美術館博物館合同企画展示「竹なが〜い友だち」開催。(12日から3月6日)
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。  
入館者400万人突破。(20日)

### 平成17年度

- 5月 企画展「春のまつり」開催。(昔のくらしとあそび・職人市・時代衣装変身体験等)
- 7月 上総の農家で宿泊体験開催。
- 10月 企画展「遊び一見る・作る・学ぶ」開催。(4日から11月6日まで)  
企画展「秋のまつり」開催。(猿廻し・民俗芸能・演武「柳生心眼流體術」等)  
伝統芸能「伊能歌舞伎」開催。  
里山の音楽会開催。
- 3月 文化庁芸術拠点形成事業堅穴住居復元。  
『町と村調査研究』第8号刊行。  
千葉県教育振興財団が、指定管理者に決定。  
伝統技術等記録映画制作「藤箕作り」完成。

### 平成18年度

- 4月 指定管理者制度導入。(1日)
- 5月 「春のまつり」開催。(昔のくらしとあそび・職人市・ミニサーカス・猿廻し・時代衣装変身体験等)
- 7月 夕涼み会(7/22・29 8/5・19)開催。  
巡回展「房総発掘ものがたり」開催。(22日から9月24日まで)
- 10月 共同企画事業「祈りの風景一病魔退散！」開催。(3日から11月5日まで)  
「秋のまつり」開催。(猿廻し・民俗芸能・時代衣装変身体験・演武「鹿島神伝直心影流剣道」等)
- 11月 ふるさと祭り(3日)開催。(栄町との共催一演芸・物産展・野点等)
- 2月 トピックス展「新発見資料速報展」開催。  
(10日から3月11日まで)

### 平成19年度

- 4月 トピックス展「再び葬る一多古町塙台遺跡の再葬墓群」開催。(21日から7月1日まで)

- 5月 「春のまつり」開催。(昔のくらしとあそび・オランダ楽隊・猿廻し・時代衣装変身体験等3日から6日)

- 7月 巡回展「房総発掘ものがたり」開催。  
(22日から9月2日まで)
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(18日・19日)開催。
- 9月 企画展「住まいを読む」開催(15日から11月4日まで)
- 11月 合同企画事業「町並み展一古き街並みを訪ねる」開催。(23日から1月6日まで)  
「秋のまつり」開催。(演武「天真正伝香取神道流」、物産展、野点等3日から4日)
- 1月 「むらのお正月」開催。(2日から4日)  
トピックス展「新発見資料速報展」開催。  
(19日から3月9日まで)

### 平成20年度

- 4月 トピックス展「岩屋古墳と龍角寺古墳群」開催(19日から6月29日まで)
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)(全施設演目実施・伝統芸能「木内神社の十二座神楽」、「おらんだ楽隊」・「猿まわし」「飴細工」等)
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催。(12日から9月2日まで)
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(16日・17日)(「バナナのたき売り」、「和船体験」等)
- 9月 企画展「すしが好き!サカナが好き!」開催(27日から11月9日まで)
- 11月 「秋のまつり」開催(全施設演目実施・「江戸時代行列」、「駕籠乗り体験」、「バナナのたき売り」、「ガマの油売り」、演武「立身流」等)
- 1月 「むらのお正月」開催。(2日から4日)(全施設演目実施・「獅子舞」、「南京玉すだれ」、「餅つき」実演等)  
トピックス展「房総発掘最前線」開催。  
(24日から3月8日まで)

### 平成21年度

- 4月 指定管理者制度第2期目の管理・運営開始(指定期間5年)  
トピックス展「写真で見えるむらの自然」開催(18日から6月21日まで)
- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日まで)(昔のくらしとあそび・「獅子舞」、「猿まわし」「飴細工」「けん玉パフォーマンス」等)  
入場者500万人達成(9日)
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催(4日から8月2日まで)
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」(15日・16日)(「子どもみこし」、「風鈴の絵付け」等)
- 9月 「稲穂まつり」開催(20日・21日)(「祇園囃子」、「印西ゆめ太鼓」等)
- 10月 企画展「龍女建立一龍角寺古墳群と龍角寺」開催(3日から11月15日まで)
- 11月 「秋のまつり」開催(栄町のふるさと祭りと連携3日)(「祇園囃子」、「和太鼓」、もちまき大会)等)



- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)  
(「獅子舞」、「餅つき」実演等)  
「芸術・芸能フェスティバル in 房総のむら」開催  
(文化庁『地域文化芸術振興プラン推進事業』  
22日から2月14日まで)  
トピックス展「房総発掘最前線」開催  
(23日から3月7日まで)

## 平成22年度

- 4月 「さくら祭り」開催(3日・4日)  
トピックス展「写真で見る農家の風景」開催  
(17日から6月20日まで)
- 5月 国際博物館の日記念事業「春のまつり」開催  
(3日から5日まで)(昔のくらしとあそび「木  
内神楽」、「笹川神楽」、「猿まわし」等)  
「房総のむらでシャンソンを」開催(30日)
- 6月 「房総座」開催(6日、10月3日、2月6日)
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催  
(3日から8月1日まで)
- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(14日、15日)  
(「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語  
り」等)
- 9月 「稲穂まつり」開催(19日、20日)  
(「北辺田獅子舞」、「佐倉太鼓」、「江戸太  
神楽」等)
- 10月 企画展「豊年満作!農耕図のナゾを解け!!-房  
総の四季耕作図と農具絵図-」開催(9日から  
11月23日まで)  
「歴史の里の音楽会」開催(11日)  
「写生コンクール作品展」開催(19日から11  
月26日まで)
- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日:栄町ふるさと  
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協  
働事業)(「祇園囃子」、「大道芸」、「餅  
まき大会」等)
- 12月 トピックス展「下総名所巡りI」開催(18日か  
ら2月6日まで)
- 1月 「むらのお正月」開催(2日、3日)(「獅子  
舞」、「江戸太神楽」、「お江戸ジャグリング」、  
「餅つき」実演等)
- 3月 東北地方太平洋沖地震(11日14時46分三陸  
沖を震源(深さ24km規模マグニチュード9.0)  
とする地震、成田市震度6弱、栄町震度5強)  
が発生し、本館の施設等は多大な被害を受け  
た。震災後、30日まで休館となった。  
トピックス展「ふるさとの風景・民家」(3月  
12日から6月19日まで・内3月12日から30  
日まで臨時休館)

## 平成23年度

- 4月 「さくら祭り」東北地方太平洋沖地震により中止
- 5月 「春のまつり」端午の節供と改称して開催  
(3日から5日まで)(昔のくらしとあそび「鉦  
子はね太鼓」、「取香の三番叟」、「猿まわし」  
等)  
「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」  
開催(29日)
- 6月 「房総座」開催(5日、10月2日、2月12日)
- 7月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり」開催  
(2日から8月14日まで)

- 8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(13日、14日)  
(「舟遊び」、「子ども神輿」、「怖〜い昔語  
り」、「花火大会」等)

- 9月 「稲穂まつり」開催(23日、24日)  
(「歌舞伎&京劇」、「佐倉太鼓」、「かっぱ  
れ踊り」等)

- 10月 企画展「ムラの鍛冶屋の考古学-房総鉄器文化  
の源流-」開催(8日から11月23日まで)

- 「歴史の里の音楽会」開催(10日)  
「写生コンクール作品展」開催(18日から11  
月25日まで)

- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日:栄町ふるさと  
まつりと連携し、友の会・栄町との三者協働事  
業)(「祇園囃子」、「大道芸」、「餅まき大  
会」等)。

「~ありがとう!地域とともに25年~千葉県立  
房総のむら地域感謝祭」開催(23日)(「北辺  
田の獅子舞」、「西大須賀の神楽」、「あなた  
が選ぶ!栄町特産品・スイーツグランプリ」、  
「鉦子の古武道『黒流』演武」等)

- 12月 トピックス展「房総のむら25年のあゆみ」開  
催(17日から2月5日まで)

- 1月 「むらのお正月」開催(2日、3日)(「獅子  
舞」、「猿まわし」、「ちんどん&玉すだれ」、  
「江戸ジャグリング」、「餅つき」実演等)  
「房総のむら写真作品展」(11日から3月4日  
まで)

- 3月 トピックス展「むらの登り窯り」(10日から6  
月17日まで)

## 平成24年度

- 4月 「さくら祭り」開催(7日・8日)。

- 5月 「春のまつり」開催(3日から5日)。  
音楽会 心の架け橋を築く会共催「peaceful  
place」開催。(20日・旧学習院初等科正堂)。  
NPO法人栄町観光協会共催 吉川久子「フルー  
トコンサート」開催(27日・旧学習院初等科  
正堂)。

- 7月 「房総座」開催(8日、10月14日、2月3日)。

- 8月 出土遺物巡回展「房総発掘ものがたり-ちは  
ら台遺跡-」開催(4日~9月17日)。  
「むらの縁日・夕涼み」開催(11日・12日)。

- 9月 「稲穂まつり」開催(22日・23日)。

- 10月 企画展「むらの自然」開催(6日~11月25日)。  
「歴史の里の音楽会」開催(8日)。

- 房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじ  
ろー」商標登録(26日)

- 11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。

- 「地域感謝デー」開催(23日)。

- 房総のむらマスコットキャラクター「ぼうじ  
ろー」お披露目(23日)

- 12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」  
開催(15日~2月24日)。

- 1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。

- 2月 「染色コース作品展」開催(27日~3月10日)。  
「組紐コース作品展」開催(27日~3月10日)。

- 3月 トピックス展「神の依り代・梵天~房総の羽羽  
三山信仰~」開催(9日~6月9日)。  
入館者600万人突破(24日)

## 平成 25 年度

- 4月 「さくらまつり」開催(6日・7日)。  
5月 「春のまつり」開催(3日から5日)。  
6月 「房総座」開催(6月23日、10月6日、3月23日)。  
7月 第37回千葉県移動美術館開催(6日から21日)。  
物井地区展「いにしえの世界—四街道市物井地区発掘ものがたり—」開催(7月27日から9月23日)。  
8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(10日・11日)。  
9月 「稲穂まつり」開催(21日・22日)。  
10月 企画展「印旛沼周辺の漁と食」開催(5日～11月24日)。  
「歴史の里の音楽会」開催(13日)。  
「和泉流狂言の夕べ」開催(19日)。  
「写生コンクール作品展」開催(26日から11月24日)。  
11月 「ふるさとまつり」開催(3日)。祇園囃子(匝瑳市西本町囃子連)の上演  
「地域感謝デー」開催(23日)。「天真正伝香取神道流」の演武、ぼうじろーの誕生会、ユニセフ・ラブウォーク(同時開催)。  
12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(14日から2月23日)。  
1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)。  
3月 「染色コース作品展」開催(13日から23日)。  
「組紐コース作品展」開催(13日から23日)。  
トピックス展「伝承切り紙の世界」開催(8日から6月8日)。  
下総の農家土蔵修理完成(平成23年3月の東日本大震災による復旧修理工事はすべて完了)

## 平成 26 年度

- 4月 指定管理者制度第3期目の管理・運営開始(指定期間5年)、「さくらまつり」開催(5日・6日)。  
5月 「春のまつり」開催(3日から5日)、「歴史の里の音楽会」開催(31日・旧学習院初等科正堂)。  
6月 「房総座」開催(6月21日、10月26日、3月7日)。  
7月 トピックス展「千葉ニュータウンの昔むかし—千葉北部地区の発掘ものがたり—」(19日から9月21日)。  
8月 「むらの縁日・夕涼み」開催(16日・17日)。  
9月 「江戸野菜プロジェクト」総会(10日)。「稲穂まつり」開催(20日・21日)。  
10月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜セミナー」第1回 栽培指導(3日)、「吉川久子フルートコンサート in 房総のむら」開催(4日・旧学習院初等科正堂)、特別展「もめん—房総の木綿文化—」開催(10日から11月24日)。  
11月 「ふるさとまつり」開催(3日)、「新藤順子

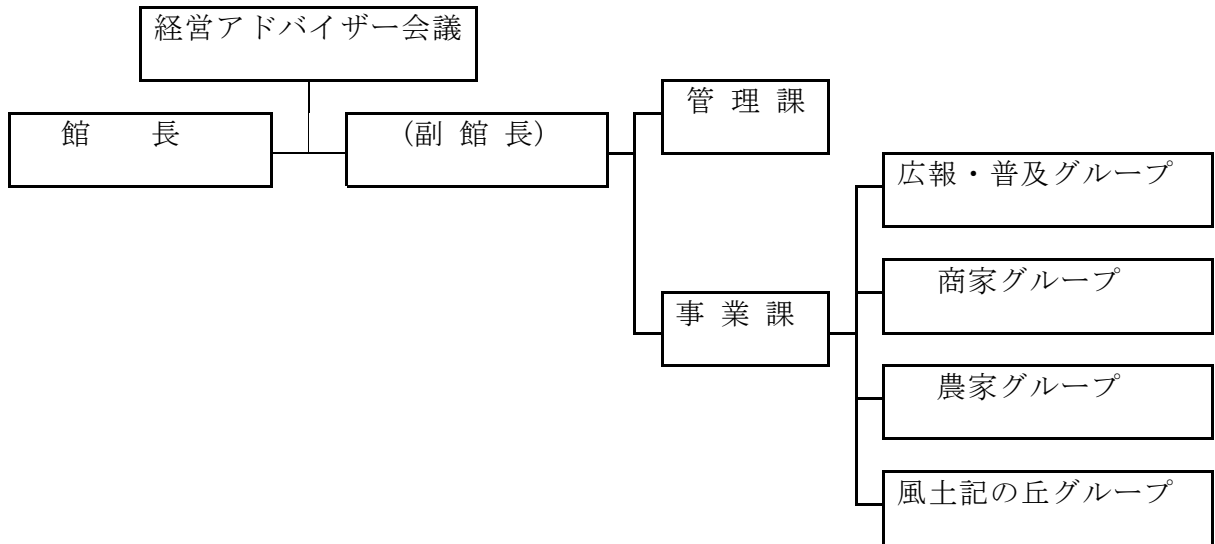
- ピアノコンサート in 房総のむら」開催(9日・旧学習院初等科正堂)、「地域感謝の日」開催(23日)。「ユニセフ・ラブウォーク」(同時開催)。  
12月 トピックス展「レンズをとおした房総のむら」開催(13日から2月22日)。  
1月 「むらのお正月」開催(2日・3日)、「江戸野菜プロジェクト モニターツアー」第1回実施(16日)、第2回実施(24日)。  
2月 「江戸野菜プロジェクト 江戸野菜フォーラム」実施(13日)。  
3月 トピックス展「小旅行の地 ちば」開催(3月7日から)。

### Ⅲ 管理・運営

#### 1. 組織・職員

##### (1) 運営組織

管理課及び事業課の2課体制である。



##### (2) 千葉県立房総のむら経営アドバイザー会議

###### ア 委員 (任期 平成27年3月10日～27年3月31日)

氏名	役職	備考
大塚初重	明治大学名誉教授	
福本朋子	千葉県ユニセフ協会事務局長	
高木博彦	元千葉県立関宿城博物館長	
辻田耕一郎	ホテル日航成田総支配人	
川原裕二	八街市立実住小学校長	

###### イ 開催状況

第1回 平成27年3月10日(火) 出席委員4名

報告事項 平成26年度事業報告について  
平成26年度補正予算について  
協議事項 平成27年度事業計画について  
平成27年度当初予算について

### (3) 職員及び事務分掌

職員数は、千葉県定年退職再雇用職員9名

課名	職名	氏名	分掌事務
管理課	館長	黒川 浩一	
	課長	柄崎 正敏	管理課業務全般
	主査	木村 知子	庶務(事務)全般及び施設管理・会計
	事務員	坂東 ひかり	庶務(事務)全般及び施設管理・会計
	嘱託	佐宗 暢宏	庶務(事務)全般及び施設管理・会計
		天本 和子	庶務(事務)全般及び施設管理・会計
立崎 菜津子		庶務(事務)全般及び施設管理・会計	
事業課 (広報・普及グループ)	課長	藤崎 芳樹	事業課議用務全般
	グループ長	飯田 和宏	グループ分掌事務の総括
	嘱託	南 佳奈	教育普及業務
		大久 真由	企画広報業務
		林 麗唯	教育普及業務
		本橋 将人	企画広報業務
(商家グループ)	グループ長	福田 久	グループ分掌事務の総括 (武家屋敷、細工の店、畳の店)
	学芸員	芝崎 浩平	商家業務(木工所、鍛冶屋、団体、酒・燃料の店、菓の店)
		中村 愛	商家業務(小間物の店、呉服の店)
	嘱託	吉田 歩美	商家業務(めし屋、そば屋、川魚の店、菓子の店、お茶の店)
		石毛 弥一郎	商家業務(瀬戸物の店、本・瓦版の店、紙の店、堀割)
(農家グループ)	グループ長	萩原 衣美	グループ分掌事務の総括(上総の農家)
	主任上席研究員	郷田 良一	農家業務(下総・安房の農家)
(風土記の丘グループ)	グループ長	野口 行雄	グループ分掌事務の総括
	主任上席研究員	折原 繁	資料管理、調査研究

※(公益財団法人)千葉県教育振興財団が雇用した期間雇用職員等は、103名である。

## 2. 施設・設備

### (1) 敷地 約51ha (約504,923㎡)

ふるさとの技体験エリアは、約19haの敷地内に江戸時代後期から明治時代初期の建物を再現しているほか、当時の景観を再現するために火の見やぐらや、地蔵・稲荷の祠等の工作物も設置している。なお、東屋（休憩施設）、便所、電気・水道・防災設備等については、可能な限り再現建物、周辺環境との調和を図った施設・設備として設置していて、ベンチ・案内板・説明板・屑入れ等の小工作物も原則として素材に木を利用している。また、電気配線は受電第1柱からすべて地中配管で行っているため電柱はない。

歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリアは、約32haに及ぶ緑豊かな里山の自然環境の中に、数多くの古墳とともに、重要文化財を含む文化財建造物と資料館が配置されている。復元整備された龍角寺古墳群第101号古墳や、水生植物園、万葉植物園、コスモス畑、オリエンテーリングコース（8ポスト約4km）、遊歩道（全長約5km）などが整備されていて、より自然に親しむことができるよう配慮している。

駐車場（館内4か所）大型車12台 普通車等299台（身障者対応6台含）

### (2) 建物

78棟 約8,860.82㎡（風土記の丘資料館1棟 文化財建造物3棟 再現建物24棟 その他50棟）

（ふるさとの技体験エリア）再現建物24棟 その他45棟

施設名		面積(㎡)	構造
管理棟		796.81	鉄筋コンクリート造、瓦葺(地下1階73.41㎡、1階352㎡、2階371.4㎡)
総屋 (総合案内所)		502.81	鉄骨造、銅板葺 (1階256.14㎡、2階246.67㎡)
施設名		面積(㎡)	構造
商家の町並み	めし屋	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	そば屋	68.06	木造、2階建、棧瓦葺
	川魚の店	24.30	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	お茶の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	菓子の店	58.32	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	小間物の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	呉服の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
本・瓦版の店	68.04	土蔵造、2階建、棧瓦葺	

	紙の店	77.76	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	酒・燃料の店	77.76	土蔵造、2階建、棧瓦葺
	薬の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	細工の店	68.04	木造、2階建、棧瓦葺
	畳の店	58.32	木造、2階建、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	瀬戸物の店	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	木工所	42.12	木造、平屋、棧瓦葺
	鍛冶屋	32.76	木造、平屋、棧瓦葺
	(附属施設)	111.24	鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
武家敷	主屋	74.96	木造、平屋、茅葺
	離れ	44.95	木造、平屋、瓦葺
	(附属施設)	63.00	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
上の農家	主屋	192.79	木造、平屋、茅葺
	長屋門	35.87	木造、平屋、茅葺
	土蔵	45.86	土蔵造、2階建、瓦葺
	納屋	18.33	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	19.52	木造、平屋、茅葺
	木小屋	16.20	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
おまつり広場	農村歌舞伎舞台	87.38	木造、平屋、茅葺
	水車小屋	28.52	木造、平屋、杉皮葺
	茶店	34.02	木造、平屋、杉皮葺
下の農家	主屋	198.26	木造、平屋、茅葺
	長屋門	59.50	木造、平屋、茅葺
	土蔵	41.23	土蔵造、平屋、茅葺
	灰小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	木小屋	19.87	木造、平屋、茅葺
	作業小屋	48.60	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
安房の農家	主屋	185.25	木造、平屋、茅葺
	馬小屋	36.75	木造、平屋、茅葺
	灰小屋	25.69	木造、平屋、茅葺
	(附属施設)	54.16	鉄筋コンクリート造、平屋、瓦葺
その他	東屋(4棟)	80.19	木造、平屋、瓦葺(20.52㎡×3棟、18.63㎡×1棟)
	便所(6棟)	176.44	平屋、瓦葺(28.8㎡×5棟、30.62㎡×1棟)

その他	電気室(2棟)	82.10	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根(各41.05㎡)
	給水ポンプ室	28.37	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	作業用倉庫(2)	168.01	軽量鉄骨造、平屋、アスファルトシングル葺
	倉庫(4棟)	38.88	木造、平屋、瓦葺(各9.72㎡)
計		5,115.77	

(歴史と自然を学ぶ風土記の丘エリア) 資料館1棟 文化財建造物3棟 その他5棟)

施設名		面積(㎡)	構造
風土記の丘資料館		2,582.33	鉄筋コンクリート造、陸屋根(地下1階372.33㎡、1階1,082.68㎡、中2階19.25㎡、2階1,108.07㎡)
旧学習院初等科正堂 (重要文化財)		655.10	木造、平屋、スレート及び瓦棒板銅板葺
旧御子神家住宅 (重要文化財)		133.96	木造、寄棟造、平屋、茅葺
旧平野家住宅 (県指定有形文化財)		195.45	木造、寄棟造、平屋、茅葺、県指定文化財
その他	ポンプ室上屋	22.00	鉄筋コンクリート造、平屋、陸屋根
	便所	156.20	平屋、陸屋根(57.6㎡×1棟、49.30㎡×2棟)
計		3745.04	

### ■ (3) 古墳群の保存・整備

古墳の墳形・規模が観察できるように、専門業者に委託して草刈りを行った。

### ■ (4) 文化財建造物の保存・整備

古民家については、薪ストーブによる建物の燻蒸を冬期に実施した。

## IV 事業報告

### 1. 企画展等

#### (1) さくらまつり

4月5日（土）・6日（日）の2日間、館内で咲き誇る「桜」を紹介し、「桜」に関する実演、体験を実施した。また栄町、栄町観光協会が行う「栄町さくらまつり」と協働し、地域文化の振興に寄与した。

#### ア 事業内容

##### (7) 特別イベント

- ・江戸太神楽
- ・忍者アクロバット
- ・手妻
- ・軽業曲芸
- ・箏演奏
- ・ボランティアによるサクラいろいろガイド
- ・千葉キャラクイズ大会

##### (1) 実演・体験

和船体験、勾玉・琥珀のアクセサリー作り、祝い箸作り、畳のコースター、千代紙ろうそく、綿菓子作り、小皿の絵付け、合羽摺りのしおり作り、はがきの紙漉き、機織りコースター、竹のぽっくりと土間ぼうき作り、竹の花器作り、コースター作り、太巻き寿司、野点

##### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
大川功修（和菓子）、穂積 実（つまみ簪）、北島和男（刃物）、岩館和己（下駄）、川添睦子（七宝焼）
- ・物品販売  
和菓子、駄菓子、軽食

#### イ 体験者数

1,983人：和船体験614人、風土記：古代のアクセサリー55人、祝い箸作り96人、畳のコースター97人、千代紙ろうそく110人、綿菓子作り346人、組紐ストラップ0人、小皿の絵付け127人、合羽摺りのしおり作り119人、はがきの紙漉き99人、機織りコースター38人、竹のぽっくり作り59人、土間ぼうき作り21人、竹の花器作り32人、野点68人、さくらいろいろガイド102人、

#### ウ 入館者数

7,269人（5日 4,163人、6日 3,106人）



## (2) 春のまつり

5月3日（土・祝）～5日（月・祝）の3日間、「あそびと暮らし」をテーマに商家、武家屋敷、農家、風土記の丘資料館等の各施設で様々な実演や体験を実施した。

### ア 事業内容

#### (7) 展示（生活歳時記）

- ・鯉のぼり・武者幟（おまつり広場）
- ・端午の節供（商家・武家・農家）

#### (イ) 特別イベント

- ・鎌数の神楽（旭市）（4日）
- ・紙芝居
- ・昔語り
- ・時代衣裳変身体験
- ・レトロ写真館
- ・竹とんぼ作り（4・5日）
- ・大道芸 猿回し（3・5日）
- ・大道芸 チンドン活劇（4日）
- ・大道芸 女流独楽回し（4日）
- ・大道芸 曲芸（5日）
- ・大道芸 八百万の神・妖怪出現（3日）
- ・けん玉あそびとパフォーマンス（3・5日）

#### (ウ) 実演・体験

竹の紙鉄砲、昔のあそび、機織りコースター作り、風車作り、ざる・かご作り（実演・4日）、甲冑試着（5日）、野点（3・4日）、茶道（5日）千代紙ろうそく作り、どろめんこの絵付け、綿菓子作り、しゃぼん玉あそび、鯉のぼり作り、和釘作り（3・4日）、竹のタガのキーホルダー作り、鍛冶屋の技（実演）、舟あそび、縄文ハンター、トレイライダー

#### (エ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
穂積 実（つまみ細工）、川添 睦子（七宝焼）、岩館 和己（下駄）、矢吹 覚（べっこう細工）、北島 和男（刃物）、森 隆夫（雨城楊枝）、岩崎 雅子（煎餅）、大川 巧修（和菓子）、米井 仁（畳製品）
- ・学校販売  
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・物品販売  
柏餅、駄菓子、軽食、けん玉 他

### イ 体験者数

9,610人：時代衣裳変身体験674人、昔語り234人、紙芝居476人、竹の紙鉄砲510人、機織りコースター作り115人、風車作り681人、甲冑試着45人、野点223人、茶道89人、千代紙ろうそく作り520人、どろめんこの絵付け946人、綿菓子作り786人、しゃぼん玉あそび1,450人、竹のタガのキーホルダー作り344人、和釘作り22人、鯉のぼり作り650人、舟あそび1,213人、縄文ハンター632人、

### ウ 入館者数

16,451人（3日 4,711人、4日 7,678人、5日 4,062人）

### (3) むらの縁日・夕涼み

8月16日（土）・17日（日）の2日間、開館時間を午後8時まで延長し、「涼む」をテーマに演目を展開した。栄町教育委員会とNPO法人生涯学習応援団ちばの協力のもと、日中は夏に因んだ製作体験を中心に演目を展開、夕方からは花火や映画会、新内流しなどの風景を再現し、夏の涼を楽しんでもらう企画とした。

#### ア 事業内容

##### (7) 特別イベント

- ①〈日中〉舟遊び、紙芝居、滑稽芸、紙切り
- ②〈夕方〉子どもみこし、大人向け怪談話、新内流し・三味線体験、星空映画会、打ち上げ花火

##### (1) 実演・体験

昔の遊び、竹の水鉄砲、ぶんぶん蟬作り、茶道、張り子のちぎり絵（金魚）、どろめんこの絵付け、染め紙うちわ作り、風鈴の絵付け、水ヨーヨー釣り、金魚すくい、てんつき、射的、涼しい音を作ろう、打ち水、お面作り、楊弓、縁台将棋、提灯の貸出、ほおずき提灯作り、原始古代のアクセサリ作り

##### (7) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品等  
岩館和己（下駄）岩崎雅子（煎餅）
- ・物品販売  
キュウリの一本漬、駄菓子、軽食

##### (1) 情景展示

虫売り

#### イ 体験者数

10,717人：舟遊び992人、紙芝居310人、大人向け怪談話145人、子どもみこし60人、三味線体験51人、竹の水鉄砲202人、ぶんぶん蟬作り137人、茶道167人、張り子のちぎり絵360人、どろめんこの絵付け967人、染め紙うちわ作り596人、風鈴の絵付け676人、水ヨーヨー釣り986人、金魚すくい698人、てんつき1,094人、射的1,444人、お面作り342人、楊弓511人、縁台将棋87人、提灯の貸出55人、ほおずき提灯作り269人、原始古代の飾り作り118人、星空映画会450人

#### ウ 入館者数

12,589人（8月16日（土）6,565人、17日（日）6,024人）  
うち4時30分以降の入館者数765人（8月16日322人、17日443人）

### (4) 稲穂まつり

9月20日（土）・21日（日）の2日間、「収穫への感謝」をテーマに、米関連製品の实演や販売等をとおして、「収穫」の季節を身近に感じる場を提供するとともに、大道芸や民俗芸能の实演などにより「まつり」のにぎやかさを演出し、収穫の喜びを体感した。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・袋のお囃子・袋でんでん
- ・中台梯子獅子
- ・木積の藤箕製作技術
- ・けん玉パフォーマンス
- ・紙芝居・昔語り
- ・舟遊び
- ・時代衣裳変身体験
- ・レトロ写真館
- ・稲の品種解説・稲穂プレゼント
- ・利き酒会
- ・米俵作り実演

### (イ) 実演・体験

落花生の収穫体験、機織りコースター作り、縄ない体験、かんたんモナカ作り、お箸作り、稲穂結びの飾り紐作り、茶道、でんでん太鼓作り、すずめ焼き実演、農具作り実演、縄文ハンター、ざる・かご作り実演、張り子の絵付け

### (ウ) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
穂積 実（江戸つまみ細工）、川添睦子（七宝焼）、岩館和己（下駄など）、岩崎雅子（せんべい）、米井仁（畳加工品）
- ・物品販売  
お米アイス、駄菓子、軽食
- ・館内生産物  
ふかしじゃがいも、むらの新米

## イ 体験者数

3,337人：紙芝居249人、昔語り111人、舟遊び592人、時代衣裳変身体験169人、利き酒会142人、落花生の収穫体験125人、機織りコースター作り65人、縄ない体験30人、かんたんモナカ作り573人、稲穂結びの飾り紐作り112人、茶道63人、でんでん太鼓作り131人、お箸作り203人、縄文ハンター208人、張り子の絵付け264人、稲の品種説明300人

## ウ 入館者数

5,053人（20日 1,394人、21日 3,659人）

### (5) ふるさとまつり

11月3日（月・祝）に、文化活動の場として広く地域住民に房総のむらを開放し、芸能の披露や作品の展示など各分野における芸術的・文化的行事を通して、地域文化の振興に貢献することを目的として「第38回ふるさとまつり」が開催された。房総のむら友の会が主催し、共催として房総のむら、NPO法人栄町観光協会、後援として栄町が協働し、事業を実施した。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・ 祇園囃子（匝瑳市 西本町囃子連）
- ・ 茶席
- ・ 大道芸（大道占い・江戸太神楽）
- ・ もちまき（菓子まき）大会
- ・ 民舞・和太鼓（栄町）の上演

### (4) 展 示

- ・ 江戸菊の展示（商家町並み）

### (7) 実演・体験

機織りコースター作り、さつま芋の収穫体験、風車作り、千代紙ろうそく作り、土人形作り実演、薬（漢方薬）作り実演、べっこう細工実演、浮世絵の摺り実演、鍛冶屋の技実演、畳のコースター作り、合羽摺りのしおり作り、甲冑・打掛試着、舟遊び、縄文ハンター

### (I) 伝統的工芸品等店先販売

- ・ 伝統的工芸品  
岩館和己（下駄）、穂積実（江戸つまみ簪）、矢吹覚（べっこう細工）、森 隆夫（雨城楊枝）、北島和男（刃物）、川添睦子（七宝焼）、大川巧修（和菓子）、岩崎雅子（煎餅）
- ・ 学校販売  
成田西陵高等学校、下総高等学校
- ・ 物品販売  
駄菓子、軽食  
鋏、刃物研ぎ  
竹細工
- ・ 館内生産物等  
ふかし芋

## イ 体験者数

1,737人：機織りコースター作り37人、さつま芋の収穫167人、風車作り294人、千代紙ろうそく作り132人、畳のコースター作り135人、合羽摺りのしおり作り136人、甲冑試着31人、打掛試着40人、舟遊び550人、縄文ハンター215人

## ウ 入館者数

16,012人

## (6) 地域感謝の日

平成23年度に開催した「～ありがとう！地域とともに25年～千葉県立房総のむら地域感謝祭」を発展させ、11月23日（日・勤労感謝の日）に「地域感謝デー」として開催した。平成26年度から地域感謝の日と名称を変えた。千葉県に在住・在勤している方の入場料を無料にし、地元住民への感謝の意を込めた催し物を行うことで、房総のむらを身近に感じる場を提供するとともに、地域への感謝を表す機会とした。

## ア 事業内容

### (7) 特別イベント

- ・千葉県在住・在勤者は入場料無料とした。
- ・「千葉県指定無形文化財 武術立身流」の演武（農村歌舞伎舞台）
- ・ユニセフ・ラブウォーク（同時開催）
- ・「篠笛」の演奏
- ・「竹とんぼ」作り

### (1) 実演・体験

竹のけん玉作り、機織りコースター、豚汁の販売、みそ田楽、飾り結び、ミニ絵馬作り、薬研で作るシナモン・パウダー、千代紙ろうそく、綿菓子作り、手つきかご実演、包丁作り実演、版木製作実演、茶の湯入門、甲冑・打掛試着、古代のアクセサリー作り

### (7) 伝統工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
森 隆夫（雨城楊枝）、川添睦子（七宝焼）、穂積実（江戸つまみ簪）、岩館和己（下駄）、大川巧修（和菓子）、岩崎雅子（煎餅）  
駄菓子、軽食

### (1) その他

同時開催：ユニセフ・ラブウォーク

## イ 体験者数

1,303人：竹のけん玉作り83人、機織りコースター34人、飾り結び100人、ミニ絵馬作り123人、薬研で作るシナモン・パウダー92人、千代紙ろうそく169人、綿菓子作り273人、茶の湯入門64人、甲冑試着41人、打掛試着30人、古代のアクセサリー作り70人、ユニセフ・ラブウォーク224人

## ウ 入館者数

5,085人

## (7) むらのお正月

平成27年1月2日（木）・3日（金）の2日間、日本の伝統的な正月を紹介し理解を図る目的で、年の始まりの華やかさを再現した演目などを実施した。

## ア 事業内容

### (7) 展 示

- ・門松（大木戸・商家・農家）
- ・正月風景（商家・武家・農家）

### (1) 特別イベント

- ・獅子舞上演
- ・猿まわし上演
- ・女流獅子舞上演

- ・ちんどん・口上上演
- ・箏演奏
- ・干支の絵馬プレゼント（両日先着500人）
- ・福茶ぶるまい

#### (ウ) 体験

干支のどろめんこ、干支の押し絵のキーホルダー、干支張り子の絵付け、綿あめ、ミニまとい作り、祝い箸、茶道、人間すごろく、古代のアクセサリー作り、羽つき、独楽、福笑い

#### (I) 伝統的工芸品等店先販売

- ・伝統的工芸品  
穂積実（江戸つまみ細工）
- ・物品販売  
駄菓子、軽食
- ・館内生産物  
蒸しさつまいも、白玉入りしるこ

#### イ 体験者数

3,606人：福茶ぶるまい1,003人、干支のどろめんこ443人、干支の押し絵のキーホルダー261人、干支張り子の絵付け336人、綿あめ526人、ミニまとい作り131人、祝い箸231人、茶道116人、人間すごろく441人、古代のアクセサリー作り118人、

#### ウ 入館者数

7,087人（2日3,702人、3日3,385人）

### (8) 平成26年度特別展「もめん-房総の木綿文化-」

#### ア 概要

- ・開催期間 平成26年10月4日（土）～11月24日（月休）
  - ・開催日数：45日間
  - ・会場 千葉県立房総のむら 風土記の丘資料館 2階第2展示室
  - ・内容 本展覧会では、江戸期から昭和期にかけての千葉県内の木綿織物をテーマに据え、綿（わた）の栽培、手織り綿布から機械織りへの変遷過程、流通関係について、今日に残る資料と技術について紹介する。また、木綿には「おむつや雑巾まで」という言葉があるように、丁寧につぎあてし、使い込まれた風呂敷や日常着、野良着から、モノが限られた時代にモノを大切にしている人々の心を感じることができる。今日、地域の木綿織物を復活させる取り組みを行う団体も誕生しており、手織りの木綿に対する新たな価値観についても触れることとする。

## イ 展示構成

### I 絵や文字に残っている房総の綿の栽培と自家用の木綿織物

### II 商業としての木綿織物

- ① 八日市場木綿の進出
- ② 上総木綿と買次問屋
- ③ 工場制手工業

### III 工場生産の木綿織物

- ① 県内の主な産地
- ② 上総木綿（大矢織物）
- ③ 下総木綿
- ④ 小座木綿
- ⑤ 湖北木綿
- ⑥ 反物を買って仕立てた野良着・日常着

### IV 「守り継がれる伝統技術 見直される地域の木綿織物」

- ・ 銚子縮
- ・ 唐棧織
- ・ あわコットンクラブ製作物
- ・ NPOさすがーの宮製作物
- ・ 和田公民館製作物
- ・ 手織りの仲間さくら 再織作品

### 体験コーナー

- ・ 木綿糸作りワークショップ、機織り実演（講師：下総の農家技術員）
- ・ 木綿一反はどのくらい？（長着、反物、実綿、切綿、種、打綿、紡ぎ玉、かせ糸）（協力：下総の農家、呉服小間物の店）

## ウ 関連印刷物等

- ・ ポスター・チラシ、展示解説図録

## エ 関連行事

- ・ 講演会 「古手（ふるて）の行方」  
日時：11月15日（土）14：00～15：30  
会場：風土記の丘資料館 集会室  
講師：香月節子（元東京農業大学講師 国立歴史民俗博物館企画展「布のちから 布のわざ」（1998）展示プロジェクト委員（1996～1998））



- ・むらの寺子屋「綿から糸ができるまで」  
日時：10月12日（日）  
11：00～12：00、15：00～16：00  
会場：商家町並み 小間物の店  
講師：中村愛（学芸員）  
小倉三枝子（下総の農家技術員）



- ・展示解説会  
日時：10月11日（土）13：00～13：30  
講師：芝崎浩平（学芸員）

日時：11月22日（土）13：00～13：30  
講師：中村愛（学芸員）

- ・「手織りの仲間 さくら」のメンバーによる資料紹介  
日時：10月30日（木）、11月8日（土）11:00～12:00 13:00～16:30  
講師：手織りの仲間 さくら

- ・糸つむぎワークショップ、機織り実演  
展示会場内で毎日実施  
11：00～12：00、13：30～14：30  
協力：下総の農家・風土記の丘資料館  
技術員、時間雇用職員





## 2. 展示・演目の展開

### (1) 商家町並み

#### ア 演目の展開

本年度商家町並みで実施した各演目は下表のとおりである。

なお、実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「延べ人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の延べの数である。

#### (ア) めし屋（かど屋）

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
家庭料理 房総の	せりご飯（実演・体験）	館職員	2(2)	16
	落花生のおそうざい （実演・体験）	館職員	2(2)	14
食行事	えびす講の料理（実演）	館職員	3	—
	初午の料理（展示）	館職員	2	—
	祝言の料理（展示）	高城良平	3	—
楽しい太巻き寿司（実演・体験）		館職員	10(10)	102
太巻き寿司講習会（体験）		増谷菊子	8(8)	68
夏休み太巻き寿司教室（体験）		館職員	2(2)	20
かまどで炊いて稲荷寿司（体験）		館職員	2(2)	20
いわしのサンガ焼き		館職員	2(2)	5
計			36(28)	245

#### (イ) そば屋（いんば）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
そば打ち（体験）	館職員	7(7)	195
そば打ち（実演）	館職員	21	—
手打ちそば（実演・体験）	館職員	16(13)	125
変わりそば（抹茶）（実演・体験）	館職員	2(2)	35
変わりそば（ゆず）（実演・体験）	館職員	2(2)	30
いもつなぎのそば（実演・体験）	館職員	2(2)	40
更科そば（体験）	館職員	2(2)	30
夏休みうどん作り教室（体験）	館職員	4(4)	37
干しうどん（展示）	館職員	2	—
うどん作り（体験）	館職員	2(2)	40

そば打ちコース（体験）	館職員	7(7)	7
計		71(41)	539

(ウ) 川魚の店（かとり屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
うなぎの蒲焼き（展示・体験）	館職員	5(4)	57
すずめ焼き（実演）	高城良平・高城よし	3	—
鯉料理（実演・体験）	高城良平	2(2)	4
もくずがに料理（実演・体験）	高梨喜一郎	2(2)	9
なまず料理（体験）	館職員	2(2)	184
うなぎ裂きの技（体験） ＜わぎ指南道場＞	宍倉日出夫	1(1)	4
計		15(11)	258

(エ) お茶の店（山辺園）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
煎茶作り（実演・体験）	根本宏紀・木村万博	3(2)	4
本格煎茶作り（体験）	根本宏紀・木村万博	1(1)	8
抹茶作り（体験）	館職員	28(28)	160
ほうじ茶作り（体験）	館職員	51(48)	1,203
計		83(79)	1,375

(オ) 菓子の店（あまはや）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
柏餅（実演・体験）	大川功修	2(2)	17
水羊羹（体験）	大川功修	2(2)	27
黄味時雨（実演・体験）	大川功修	2(2)	21
牡丹餅（実演・体験）	大川功修	2(2)	19
かるめ焼き（体験）	館職員	3(3)	69
練切り（実演）	大川功修	2	—
おせちを作る甘いもの （正月の準備）（体験）	大川功修	1(1)	12
竿物菓子講習会（体験）	大川功修	1(1)	10
練切り講習会（体験）	大川功修	1(1)	10
昔ながらのカステラ焼き（体験）	館職員	4(2)	16
桜餅（実演・体験）	大川功修	2(2)	20

べっこう飴（体験）	館職員	38(34)	831
煎餅焼き（体験）	館職員	65(65)	4910
金魚鉢のおかし（体験）	館職員	25(25)	469
かんたんモナカ（体験）	館職員	59(59)	5,806
白玉だんご（体験）	館職員	5(4)	66
てんつき（体験）	館職員	20(20)	1534
落花煎餅（実演）	大川功修	2	—
計		236(229)	13,837

#### (カ) 小間物の店（くるり）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
かんたん組紐ストラップ（体験）	館職員	14(14)	415
組紐 ストラップ（実演・体験）	館職員	28(21)	194
組紐 めがね紐（体験）	館職員	8(5)	10
組紐 帯じめ〔角台四つ組〕（体験）	館職員	6(3)	4
組紐 帯締〔丸台かごめ組〕（体験）	館職員	3(2)	2
組紐 キーホルダー（体験）	佐久間さち子	4(4)	22
組紐講習会（実演・体験）	佐久間さち子	3(3)	12
ちりめん細工〔匂袋〕（体験）	館職員	4(2)	5
ちりめん細工〔巾着袋〕（体験）	館職員	4(1)	1
つまみかんざし（実演・体験）	穂積実	3(3)	9
亀の飾り結び（体験）	館職員	5(4)	18
くくり猿（体験）	館職員	46(34)	213
飾り結び（体験）	館職員	33(32)	489
かんたん袋物（体験）	館職員	24(11)	79
糸染講習会	佐久間さち子 安井永子	2(2)	延べ8
組紐コース（体験）	佐久間さち子	17(14)	延べ46
組紐コース作品展（展示）	館職員	9	—
とんぼ玉づくり（実演）	駒野幸子	1(1)	—
計		214(165)	1,495

#### (キ) 呉服の店（上総屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
藍染入門（体験）	館職員	7(7)	38

藍のしぼり染〔Tシャツ〕 (実演・体験)	大津翠	2(2)	15
藍のしぼり染〔手ぬぐい〕 (実演・体験)	大津翠	2(2)	8
藍のしぼり染〔大判飾布〕 (実演・体験)	大津翠	2(2)	延べ2
藍染講習会〔中判飾布〕(体験)	館職員	4(3)	6
藍染講習会〔反物〕(体験)	安井永子・館職員	7(4)	延べ6
型染(実演・体験)	安井永子	17(17)	69
草木染講習会(体験)	安井永子・館職員	5(5)	延べ30
草木染(体験)	安井永子	2(2)	12
藍の生葉染(体験)	館職員	6(6)	68
藍のうつし染(体験)	館職員	14(14)	380
肌襦袢作り(体験)	戸津富子	2(2)	延べ4
作務衣作り(体験)	戸津富子	8(4)	延べ4
和裁相談会(体験)	戸津富子	2(2)	4
合羽摺り(体験)	館職員	21(20)	436
型紙から彫る合羽染(体験)	館職員	53(41)	303
刺子(体験)	館職員	3(1)	4
染色コース作品展(展示)	館職員	9	—
藍建(実演)	館職員	18	—
計		175+展示9 (184)	1,389

(7) 本・瓦版の店(葛飾堂)

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
浮世絵の摺り(実演・体験)	林勇介	6(6)	33
版木〔年賀状〕(体験)	久我周二	6(5)	18
版木〔はがき絵〕(体験)	久我周二・石井寅男	2(2)	5
版木〔千社札〕(実演・体験)	久我周二	1	2
和製本〔小さな和本〕(体験)	鈴木昭代	3(3)	25
和製本〔小さな帙〕(体験)	鈴木昭代	1(1)	6
和製本講習会	鈴木昭代	4(4)	延べ8
浮世絵講習会(体験)	松崎啓三郎	4(4)	11
かんたん木版摺り(体験)	館職員	30(29)	819
一色摺り(体験)	館職員	19(19)	412
多色摺り(体験)	館職員	18(16)	81

和綴じ（体験）	館職員	38(38)	852
折り本のカレンダー（体験）	館職員	26(26)	612
カバー付きメモ帳	館職員	14(14)	67
むらの達人講座－木版摺り 初級コース	松崎啓三郎・館職員	11(10)	延べ29
むらの達人講座－木版摺り 中級コース	松崎啓三郎・館職員	6(4)	延べ8
計		187(178)	2,982

#### (ケ) 紙の店（平群屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
紙漉き（体験）	館職員	7(7)	158
紙漉き（実演）	館職員	26	—
和紙原料作り（実演）	館職員	1	—
かんたん和紙作り（体験）	館職員	4(4)	76
季節の折り紙（体験）	長谷川太市郎	2(2)	19
紙人形（体験）	館職員	2(2)	5
押し絵（体験）	館職員	2(2)	17
紙人形のしおり（体験）	館職員	13(11)	126
折り紙（体験）	長谷川太市郎	2(2)	23
折り紙講習会（体験）	長谷川太市郎	4(3)	5
紋切り型（体験）	館職員	27(20)	321
計		90(53)	750

#### (ク) 酒・燃料の店（下総屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
和ろうそく（実演・体験）	館職員	8(7)	25
杉玉作り（実演・体験）	吉野正作	6(6)	15
果実酒・健康酒造り（実演・体験）	菅谷敦子	4(3)	11
千代紙ろうそく（体験）	館職員	292(270)	7,955
計 ※4/7どろめんこの絵付け(0)含む		311(286)	8,006

#### (カ) 薬の店（佐倉堂）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
薬（実演）	高橋喜世司・中嶋純代・ 麻生潤子・中島慶子	10	—

菓研で作るシナモンパウダー	館職員	19(19)	701
七味唐辛子（体験）	館職員	16(16)	132
計		45(35)	833

### (シ) 細工の店（きよすみ）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
かご・ざる（実演・体験）	間野政勝	4(4)	29
竹細工講習会（体験）	間野政勝	6(6)	26
竹とんぼ作り（体験）	間野政勝	3(3)	29
手付きかご（体験）	間野政勝	2(2)	26
張り子（実演・体験）	鎌田芳朗	6(6)	52
張り子講習会（体験）	館職員	4(4)	4
べっ甲細工（体験）	矢吹覚	2(2)	10
房州うちわ（体験）	太田美津江	2(2)	29
柄から作る房州うちわ	太田美津江	1(1)	5
篠笛作り（実演・体験）	赤坂明	3(3)	11
篠笛講習会（体験）	赤坂明・佐原囃子連中	2(2)	17
凧作り（体験）	長谷川光夫・仲田一夫	1(1)	8
楊枝（実演・体験）	森隆夫	2(2)	8
鎧作り（実演）	加藤良	1	—
張り子の絵付け（体験）	館職員	106(94)	2,563
小さな張り子作り（体験）	館職員	29(19)	197
むらの達人講座－竹細工金曜コース	間野政勝	11(10)	延べ107
むらの達人講座－竹細工日曜コース	間野政勝	12(11)	延べ94
計		200(189)	2,973

### (ス) 畳の店（安房屋）

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
畳作り（実演）	加藤猛・米井仁	4	—
畳の敷物作り（体験）	館職員	6(6)	6
畳のコースター作り（体験）	館職員	159(150)	4,519
畳表作り（体験）	館職員	25(24)	587
計		194(175)	5,108

## (セ) 瀬戸物の店 (すゑや)

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
やきもの作り (実演)	原泰弘・館職員	12	—
絵付け (体験)	館職員	50(36)	782
製陶 [手びねり] (体験)	館職員	9(9)	76
製陶 [蹴ろくろ] (体験)	館職員	22(17)	51
製陶 (体験)	館職員	20(18)	336
やきもの作り (体験)	館職員	12(11)	延べ71
やきもの小物作り (体験)	館職員	24(17)	248
登り窯によるやきもの作り(体験)	鈴木貴之・館職員	70(63)	延べ395
土人形 (実演・体験)	千葉惣次・館職員	7(4)	延べ6
土人形 (実演)	千葉惣次	3	—
小さな土人形 (体験)	館職員	8(5)	48
七宝焼 (実演・体験)	川添睦子	9(9)	69
夏休み七宝焼教室 (体験)	川添睦子	3(3)	15
七宝のキーホルダー (体験)	館職員	9(9)	314
むらの達人講座ーやきものコース	館職員	220(208)	364
計		478(409)	2,775

## (ソ) 木工所 (長柄屋)

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
下駄の鼻緒すげ (体験)	岩館和己	6(5)	12
大工の技 [さいころ作り] (実演・体験)	岩瀬繁・岩瀬幸男・竹澤 弘貴・館職員	4(4)	179
左官の技 (実演・体験)	大崎英雄	2(2)	277
木挽の技 (実演・体験)	館職員	18(17)	518
ミニ樽のキーホルダー (体験)	館職員	10(10)	69
竹のタガのキーホルダー (体験)	館職員	14(13)	260
お箸作り (体験)	館職員	30(30)	829
計		84(81)	2,144

## (タ) 鍛冶屋 (夷隅屋)

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
小刀作り入門 (体験)	館職員	14(14)	27
小刀 (体験)	鈴木啓支・稲坂徳太 郎・北島和男	8(8)	16
西洋小刀 (体験)	館職員	6	15

鍛冶屋の実演（実演）	鈴木啓支・館職員	13	—
鍛冶屋の技（実演）	北島和男	2	—
草取鎌（体験）	稲坂徳太郎	10(10)	16
彫刻刀または篆刻刀（体験）	北島和男	6(5)	10
夏休み親子鍛冶屋教室（体験）	館職員	6(6)	36
農具作り（実演）	鈴木啓支・稲坂徳太郎	7	—
鍛冶屋入門（体験）	館職員	10(7)	23
包丁作り（実演）	稲坂徳太郎	1	—
包丁研ぎ教室（体験）	北島和男	4(4)	40
和釘作り（体験）	館職員	37(19)	71
鍛冶初級コース（体験）	館職員	9(9)	9
鍛冶中級コース（体験）	北島和男・館職員	9(9)	9
計		142(120)	272

#### (フ) 江戸の花弁

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容（参加者数）
さくら草（辻広場）	館職員	4月15日～4月30日	展 示
朝顔（辻広場）	館職員	7月8日～8月31日	展 示
江戸菊・小菊（総屋横）	島田誠司・館職員	10月28日～12月7日	展 示

#### (ツ) 団体体験

演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
千代紙ろうそく（体験）	館職員	85(85)	4,427
飾り結び（体験）	館職員	13(13)	571
畳のコースター作り（体験）	館職員	23(23)	1,003
どろめんこ（体験）	館職員	62(62)	3,282
木版染め（体験）	館職員	38(38)	2,198
紋切り型（体験）	館職員	9(9)	438
製陶（体験）	館職員	3(3)	94
そば打ち	館職員	0	0
張り子	館職員	3(3)	96
太巻き寿司	館職員	3(3)	40
べっこう飴	館職員	7(7)	292
房州うちわ	太田美津江	2(2)	26
土人形	千葉惣次・館職員	1(1)	43
饅頭作り	館職員	0	0
計		249(249)	12,510



## (2) 武家屋敷

### ア 演目の展開

#### ア 体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
甲冑試着（体験）	館職員	110(110)	781
打掛試着（体験）	館職員	78(73)	383
茶の湯・お点前入門（体験）	館職員	380(380)	2,922
子ども茶道教室（体験）	館職員	12(12)	126
野点（体験）	館職員	5(5)	174
calligraphy	館職員	49(1)	4
計		829(828)	4,390

#### イ 団体体験

演目名	指導者	実施日数	体験者数
茶道	館職員	71(70)	2,079
計		71(70)	2,079

### イ 展示

演目名（施設）	指導者及び実施者	実施日	内容（参加者数）
端午の節供	館職員	5月1日～5月5日	展示
正月の準備	大木一男	12月20日～12月24日	展示
正月	館職員	1月2日～1月4日	展示
節分	館職員	1月31日～2月3日	展示

## (3) 農家

### ア 演目の展開

本年度農家で実施した各演目は、下記のとおりである。

なお、実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「延べ人数」は、講座などのように複数回で一つの演目を体験する場合の延べの数である。

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。この他江戸野菜プロジェクトに伴う野菜の栽培を行った（68ページ参照）。

また、（上）は上総の農家、（下）は下総の農家、（安）は安房の農家で栽培したこと、おって、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

月 作物	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
水 稲 (上・下)	●●	▲▲	▲▲			■ ■ ■ ■	■ ■	■				
大 麦 (上・安)		■ ■					●	●				
小 麦 (上・安)			■ ■					●				
ジャガイモ (上・安)			■	■								●
サツマイモ (上・安)	●	▲▲	▲▲				■ ■	■ ■ ■				
キュウリ (上・安)		▲▲		■	■							
ナ ス (上・下・安)		▲▲		■	■							
ア ワ (上・安)		●				■ ■						
月 作物	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
大 豆 (上・下)			●	● ●			■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■			
ソ バ (上・安)	● ●		■ ■	■	● ●	●	■	■	■			
大根 (上・下・安)			■			● ●		■ ■				●
ヒエ (上・下)		● ●				■ ■						
カ ボ チ ヤ (下・安)	●	▲▲			■		■					
ウリ (下)		●			■							
落花生 (上・下)		●					■ ■					
キビ (上・安)		●				■ ■						
小豆 (上・下・安)		●	● ● ● ● ●	●	■ ■	■ ■	■ ■	■ ■				
モロコシ (下・安)		●	●			■	■					
ラッキョウ (上・安)			■		●							

農家における主な作物の栽培記録と各演目は下表のとおりである。

以下の表の実施日数の欄の（ ）は、体験の実施日数である。

(7) 農事暦

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数	
上 総 の 農 家	米作り	①田植え（体験）	館職員	1(1)	20
		②稲刈り（体験）	館職員	1(1)	7
		③稲の脱穀と粃摺り（体験）	館職員	1(1)	12
		農家の一日（体験）	館職員	1(1)	8
		かまどで昼ご飯（体験）	館職員	1(1)	8
		かまどで晩ご飯（体験）	館職員	1(1)	7
		炭焼き〔伏窯〕（実演・体験）	館職員	2(2)	0
		炭焼き〔大窯〕（実演・体験）	館職員	14(0)	0
		くん炭作り（実演・体験）	館職員	2(1)	3
		堆肥作り	館職員	2(2)	延べ6
		じゃがいも掘り（体験）	館職員	3(3)	221
		さといも掘り（体験）	館職員	2(2)	13
		新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	34(34)	730
		わざ指南道場 庭木の手入れコース（体験）	宮崎弘	2(2)	27
		むらの達人 オーナー制米作りコース（体験）	館職員	6(2)	延べ2
小 計			72(61)	1,064	
下 総 の 農 家		農家の一日（体験）	館職員	1(1)	8
		かまどで昼ご飯（体験）	館職員	1(1)	9
		かまどで晩ご飯（体験）	館職員	2(1)	10
		菜種油作り（実演）	館職員	1	—
	小 計			5(4)	27
安 房 の 農 家		新鮮野菜の収穫（体験）	館職員	15(15)	628
		らっきょう漬け（実演）	館職員	1	—
		らっきょうの収穫（体験）	館職員	1(1)	42
		落花生の収穫（体験）	館職員	5(5)	186
		さつまいも掘り（体験）	館職員	7(6)	306
		大豆の収穫（体験）	館職員	6(4)	201
		むらの達人 わら細工コース（体験）	館職員	3(3)	延べ9
		むらの達人 畑作コース（体験）	館職員	4(0)	0
小 計			42(34)	1,372	
計			124(111)	2,463	

(イ)食品加工

演 目名		指 導 者	実施日数	体験者数
上 総 の 農 家	手もみ茶（実演）	館職員	1	—
	梅もぎ（体験）	館職員	4(3)	16
	梅干し作り（実演）	館職員	1	—
	醤油作り（体験）	石塚勲	2(2)	延べ6
	白菜漬け（体験）	館職員	1(1)	3
	小 計			9(6)
下 総 の 農 家	ばらっぱ饅頭作り（体験）	館職員	1(1)	4
	麦茶作り（体験）	館職員	2(2)	21
	こんにゃく作り（体験）	館職員	2(2)	11
	味噌作り（体験）	館職員	3(2)	9
	小 計			8(7)
安 房 の 農 家	普通の食事（実演・展示）	館職員	4	—
	豆腐作り（実演・展示）	館職員	1	—
	小 計			5
合 計			21(14)	70

(ウ)手工芸

演 目名		指 導 者	実施日数	体験者数
上 総 の 農 家	なべ敷き作り（体験）	館職員	2(2)	7
	シュロのハエたたき（体験）	館職員	1(1)	0
	柿渋作り（体験）	館職員	2(2)	述べ8
	上総のお飾り作り（実演・体験）	館職員	3(2)	23
	米俵作り（実演）	館職員	2	—
	棧俵作り	館職員	2(2)	4
	小 計			12(8)
下 総 の 農 家	機織り（実演）	館職員	8	—
	機織り〔草木染めストール〕（体験）	館職員	9(8)	8
	機織り〔草木染めストール長〕（体験）	館職員	12(12)	12
	機織り〔テーブルセンター〕（体験）	館職員	12(12)	47
	機織り〔テーブルセンター大〕（体験）	館職員	7(7)	14
	機織り〔花瓶敷〕（体験）	館職員	10(8)	9
	機織り〔コースター〕（体験）	館職員	54(50)	597
	むらの達人 機織りコース（体験）	館職員	21(14)	延べ 22
	子ども綿の種取り（体験）	館職員	7(7)	48
木綿糸作り（体験）	館職員	2(2)	5	

	ぼっち笠作り (体験)	館職員	6(6)	延べ12
	ぼっち笠 (小) 作り (実演・体験)	館職員	4(2)	3
	みの作り (実演)	高津登志子 館職員	6	—
	むしろ織り (実演)	館職員	3	—
	もっこ編み (実演)	館職員	1	—
	ゆうがお細工 (体験)	館職員	2(1)	3
	下総のお飾り作り (体験)	館職員	3(2)	23
	土間ぼうき作り (実演・体験)	館職員	3(3)	15
小 計			170 (134)	818
安房の農家	わらじ作り (実演・体験)	館職員	4(2)	4
	わらぞうり作り (実演・体験)	館職員	8(4)	11
	バッチ笠作り (実演)	館職員	2	—
	むしろ織り (体験)	館職員	4(2)	12
	日ごも編み (実演・体験)	館職員	3(2)	2
	ケダイ作り (実演・体験)	館職員	1(1)	1
	足半作り (実演・体験)	館職員	2(1)	3
	竹の皮ぞうり作り (体験)	館職員	4(3)	4
	竹編みのコースター作り (体験)	館職員	2(2)	18
	竹ぼうき作り (実演・体験)	館職員	1(1)	2
	安房のお飾り作り (実演・体験)	館職員	3(2)	23
小 計			33(19)	80
計			215(161)	940

## (I)生活歳時記

下表における演目名の記載で(上)は上総の農家、(下)は下総の農家、(安)は安房の農家で実施したことを示す。なお、そうした記載のない演目は、3農家すべてで実施した。

演 目 名(施設)	指 導 者	実 施 月 日	内容 (体験者数)
雛祭り (上・安)	館職員	4月1・2日	展示
犬供養 (下)	館職員	4月18日	実演・展示
水口祭り (上)	館職員	4月20日	実演・展示
端午の節供／祝い膳作り (安)	館職員	5月3～5日／5月31・6月1日	展示
人形送り (下)	館職員	5月23日	実演・展示(1)
さなぶり (上) (下)	館職員	5月24日・6月6日	実演・展示
お荒神様の宿替え (安)	館職員	6月4日・12月20日	実演・展示
七夕	館職員	7月4～6日	体験(255)・展示
虫送り (上)	館職員	7月6日	実演・体験

七夕馬作り（上・下・安）	館職員	7月7日（安） 8月3日（上・下）	実演・体験（安5）
盆（上・下・安）	館職員	8月13・14・15日	実演・展示 体験（上24・下24）
十五夜・月見（上・下・安）	館職員	9月6・7日	実演・展示 体験（下4）
刈り上げ（上・下）	館職員	9月27日・10月1日	実演・展示
十三夜（上・下）	館職員	10月4・5日	実演・展示 体験（上5）
冬至（上・下）	館職員	12月21日	実演・展示
正月の準備	館職員	12月20・21・23・24日	実演・展示
正月	館職員	1月2・3・4・5日	実演・展示
どんど焼き（上）	館職員	1月11日	体験（99）
節分（上・下）	館職員	2月1・3日	展示 体験（上51・下43）
おびしゃ（上・下）	館職員	2月11日・21・22日	実演・展示 随時体験（上106）
むらの災いよけ	館職員	2月7・8日（下）、2月22（上） 2月26・27日（安）	実演・展示・体験 （下5）
七草（下）	館職員	2月24・25日	実演・体験
小正月飾り（上・安）	館職員	3月3・4日	実演・展示 体験（上25・下1）
モチビヤリ（安）	館職員	3月14・15日	展示
計		116	648

### (オ)子供の遊び

	演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
上 総 の 農 家	うぐいす笛作り	館職員	7(7)	398
	風車作り	館職員	5(5)	312
	節供凧作り	長谷川光夫 仲田一夫	1(1)	1
	麦わらの虫かご作り	館職員	3(3)	15
	田んぼの水路で水遊び	館職員	2(2)	8
	竹の水鉄砲作り	館職員	1(1)	18
	竹のぶんぶん蟬作り	館職員	3(3)	107
	木の実のおもちゃ作り	館職員	2(2)	57
	竹のぽっくり作り	館職員	2(2)	24
	竹馬作り	館職員	1(1)	2
	わら日和	館職員	2(2)	72
	小 計		29(29)	1,014

下 総 の 農 家	竹の紙鉄砲作り	館職員	3(3)	104
	竹のけん玉作り	館職員	3(3)	38
	竹日和	館職員	4(4)	61
	縄ない	館職員	3(3)	22
	コマ・ベーゴマを回そう	館職員	7(7)	541
	親子竹馬作り	館職員	1(1)	3
	小 計		21(21)	769
合 計			50(50)	1,783

上記のほかに、3農家共通で「子供あそび」として、昔のあそび（水鉄砲・竹馬・竹のけん玉・風車・水車・羽子板・独楽・けん玉・ベーゴマ・メンコ・お手玉・おはじき・福笑いなど）を随時体験として実施した。

#### (カ) 宿泊体験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
夏休み親子宿泊（上総の農家）	館職員	2(2)	22(11)
夏休み親子宿泊（下総の農家）	館職員	2(2)	24(12)
合 計		4(4)	46(23)

#### (キ) 団体系験

演 目 名	指導者	実施日数	体験者数
竹の花器作り	館職員	7(6)	187
竹の紙鉄砲作り	館職員	24(23)	874
縄ない	館職員	2(1)	10
団体米作り（田植え・稲刈り・脱穀と粳摺り）	館職員	6(4)	178
合 計		39(34)	1,249

### (4) 農村歌舞伎舞台

#### ・太鼓をたたこう

舞台の上に大太鼓1台と付締太鼓2台を設置し、自由に叩くことができるようにしている。子どものみならず、外国人や大人の方にも大変好評であった。

### (5) 風土記の丘資料館

#### ア 常設展示

第1展示室「房総の古墳と古代の寺」

第2展示室「原始・古代の生活」

回廊展示 「房総半島の生い立ち」 「原始・古代の信仰」 「中世の焼き物」  
(各コーナーにおいて、展示資料の入れ替えを随時行った。)

## イ 出土遺物公開展示

### (7) 千葉ニュータウン地区展「千葉ニュータウンの昔むかしー千葉北部地区の発掘ものがたりー」

開催期間：平成26年7月19日（土）～9月21日（日）

（開催日数 56日、入館者数 52,296人）

概要：本展は、県内で発掘された遺跡・遺物の中から注目されるものを選び、考古資料を公開するもので、埋蔵文化財に対する県民の理解を深める機会とする。平成26年度は、印西市・白井市・船橋市にまたがる千葉ニュータウン地区の発掘調査により出土した旧石器時代の石器から中世陶磁器まで、各時代の代表的な遺物を紹介した。

## ウ 企画展示

### (7) 平成26年度トピックス展「伝承切り紙の世界」

開催期間：平成26年3月8日（土）～平成26年6月8日（日）

（開催日数 82日、入館者数 70,335人）

概要：幣束や注連縄に下げる紙垂などが発展し、さまざまな形状が存在する伝承切り紙。「芝原人形」の伝承者であり郷土玩具収集家の千葉惣次氏の東北地域コレクションを中心に、重要文化財である御子神家住宅などで現地に近い雰囲気での展示をした。

開催会場：風土記の丘資料館 第3展示室、旧御子神家住宅、旧平野家住宅

担当：当館学芸員 吉田歩未

関連行事：解説会 4月27日（土）13：30～ 参加者30名  
5月26日（日）13：30～ 参加者45名  
6月8日（土）13：30～ 参加者17名

### (4) 平成26年度トピックス展「レンズをとおした房総のむら」

開催期間：平成26年12月13日（土）～平成27年2月22日（日）

（開催日数53日、入館者 30,906人）

概要：房総のむらの景観や自然を題材とした写真展を資料館で行った。40点の作品応募があった。写真展示に並行して県立現代産業科学館から借用したクラシックカメラ49点を展示した。



(ウ) 平成26年度トピックス展「小旅行の地ちば—山中コレクションにみる千葉の海水浴—」

開催期間：平成27年3月7日（土）～平成27年6月7日（日）

（開催日数93日、入館者 13,000人）

概要：房総のむら所蔵の絵葉書（旧印旛郡長・安房郡長を歴任していた山中家当主により収集された絵葉書「山中コレクション」）の中から、千葉県海・海水浴に関する絵葉書を比較展示した。

エ 演目の展開

本年度風土記の丘資料館で実施した個人対象演目は下表のとおりである。なお、まつりでの開催した分は除いている。実施日数欄の括弧内は体験者を募集して実施した日数である。また、体験者数欄における「延べ人数」は、複数回で一つの演目を体験した場合の延べの数である。

(7) 体験演目

	演 目 名	指 導 者	実施日数	体験者数
原始・古代の道具	土器作り(体験)	館職員	2(2)	延べ 12
	ミニチュア土器作り(体験)	館職員	2(1)	延べ 19
	縄文カゴ作り(体験)	藤ヶ崎たつ子 ・北崎みち子・館職員	2(2)	25
	火起こし体験(体験)	館職員	2(2)	73
	縄文ハンター(体験)	館職員	1(1)	86
原始・古代の飾り	鹿角製ペンダント作り(体験)	館職員	5(5)	66
	貝のアクセサリ作り(体験)	館職員	6(6)	57
	大珠作り(体験)	館職員	5(4)	22
	勾玉作り(体験)	館職員	18(18)	283
	琥珀玉作り(体験)	館職員	22(21)	141
原始の折	土偶・埴輪作り(体験)	館職員	2(2)	延べ 16
原始古代の食事	古代塩作り(体験)	館職員	1(1)	2
	縄文料理(体験)	館職員	2(2)	22
合計			71(67)	824

## (I) ガイドツアー

資料館や、龍角寺古墳群、復元された竪穴住居等の見学希望者を対象に、職員が解説を加えながら案内した。

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
ガイド ツアー	考古学ガイド	館職員	4(4)	70
	黄泉の国探検ツアー	館職員	6(6)	118
	建物ガイドツアー	館職員	2(2)	10
合 計			12(12)	198

## (オ) 団体体験

演 目 名		指 導 者	実施日数	体験者数
団体 体験	火起こし（体験）	館職員	10(9)	493
	勾玉作り（体験）	館職員	27(26)	1,204
合 計			37(35)	1,697

## (6) 新規の体験演目

平成26年度は、以下の演目を新規に実施した。

エリア	施設	演目名	実施回数	体験者数
農家	上総の農家	白菜漬け	1	3
		田んぼの水路で水遊び	2	8
		シュロのハエたたき	1	0
		柿渋作り	2	延べ8
	下総の農家	縄ない	3	22
		コマ・ベーゴマを回そう	7	541
		ぼっち笠（小）づくり （体験・実演）	4（2）	3
安房の農家	小正月作り	1	1	
商家	川魚の店	なまず料理	2	184
	呉服の店	藍建（実演）	18	—
		和裁相談会（体験）	2	4
		藍染講習会 <中判飾布><反物> （体験）	11	12
		草木染講習会（体験）	5	30
	小間物の店	かんたん組紐ストラップ（体験）	14	383
		糸染講習会（体験）	2	8
		とんぼ玉作り（実演）	1	—
	木工所	木挽の技	18	518
	畳の店	畳表作り（体験）	25	587
瀬戸物の店	やきもの小物づくり （体験）	24	248	

### ・上総の農家「白菜漬け」

畑で白菜を収穫し、塩・昆布・唐辛子を使い塩漬けの仕込みを行った。体験者には、帰宅後に重しを乗せて漬けていただいた。

体験者からは「他の漬物も体験してみたい」とのご意見を頂き、主婦層の漬物作りへの関心の高さが伺えた。（11月20日（木）・体験者3名）



### ・上総の農家「田んぼの水路で水遊び」

堰止めた田んぼの用水路で水遊びを行った。参加者は、竹で水鉄砲を作り、服を濡らしながら思う存分に水を掛け合った。また、笹舟を作ってレースを行うなど、昔ながらの子供の遊びを体験していただいた。(7月26日(土)・8月9日(土)・体験者6名)



### ・上総の農家「シュロのハエたたき作り」

シュロの木は様々な用途に用いられ、農家では「3本は庭に植えておくものだ」と言われるほど身近な植物であった。

本演目では、シュロの葉の両端と上部の余計な葉を切り取り、細かく裂いた葉を数本ずつ糸で編みハエたたきを作った。製品は、見た目・使い心地共に好評であった。

平成26年度は平日の当日受付体験として募集したが、27年度は土曜日に予約体験として実施する。(7月16日(水)・体験者0名のため実演)



### ・上総の農家「柿渋作り」

前年度まで実演として行っていたが、26年度は体験者を募集して実施した。(全2回)

1回目は、館内で採取した渋柿を杵と臼で潰し、水に浸して樽に仕込んだ。2週間後に行う2回目では、仕込んだ柿の汁を搾り出し、柿渋を収集。1年寝かせた柿渋を1人10お持ち帰りいただいた。

(8月31日(日)・9月14日(日)・体験者4名)



### ・下総の農家「縄ない」

両手のひらの間で稲わらをよって編み、縄を作る「縄ない」体験を行った。

わら縄は、昔から農業や祭事、生活全般に不可欠なもので、明治時代末に縄ない機が発明されるまで、縄ないは手作業で行われていた。本演目では、農家の生活に必要な不可欠であった「縄ない」の技を体験していただくため、縄跳びができる長さを目指した。(4月12日(土)・13日(日)・1月31日(土)・体験者22名)



### ・下総の農家「コマ・ベーゴマを回そう」

農家の庭先で、コマやベーゴマを回して遊んでいただいた。職員だけでなく、「昔のくらしと遊びボランティア」や一般のお客様が指導役となり、大人もお子様も一緒に楽しんで頂けたようである。7日間で、延べ541名のお客様に体験していただいた。

各農家では、体験日だけでなく常時コマを設置し自由に遊んでいただけるようにしている。



### ・下総の農家「ぼっち笠(小)作り」

いぐさを使って、女性が農作業の時などに被る、頭にぼっちがある日笠(ぼっち笠)を作る体験。日常的に大人が使用するサイズは経約42cmで、「ぼっち笠作り」として2日間の製作体験を行っている。平成26年度は、小さめのぼっち笠(経約35cm)の製作体験を実施した。1日で完成させることができ、体験者は、お子様用、またインテリアとして作られた。

(5月28日(水)・7月24日(木)・体験者3名、5月27日(火)・7月23日(水)・実演)



### ・安房の農家「小正月飾り」

小正月とは1月14・15日を中心とした新年の行事で、当館の農家では、旧暦1月15日前後に、豊作を願って木の枝に餅を飾り付ける「小正月飾り」の実演展示を行っている。

平成26年度安房の農家では、お客様を募集して飾り付けを行った。かまどでもち米を蒸し、杵と臼で紅白の餅をついていただく。そして、木綿の豊作を願い「いぼたの木」に餅をさして飾り付けを行った（木綿花）。体験者には、小さめの木綿花を作りお持ち帰りいただいた。

(3月4日(水)・体験者1名)



### ・川魚の店「なまずの料理」(体験)

印旛沼や利根川流域などに伝わる、なまず料理の「ひっこかし」と、初めての体験者でも食しやすい「フライ」を作り、食べる体験を行った。

生きたなまずを目の前でさばくことで、多くのお客様が足を止めてくださり、想定していたより多くの方に体験していただくことが出来た。

計2回実施し、184名の参加者であった。



### ・呉服の店「藍建(実演)」

昔ながらの灰汁を使った藍の仕込みを公開した。藍の葉を原料として作られた染料である「すくも」を細かく砕き、踏み込む作業や、攪拌作業を記録写真を見せながら、技術員自身が解説した。手間のかかる、藍甕の管理を知ってもらうことにより、年間を通し実施している様々な藍染体験への興味付けになることを目的とした。



### ・呉服の店「和裁相談会」

柄物の浴衣や作務衣製作の柄あわせ等、和裁全般についての相談会を実施した。母親から譲り受けた長着の仕立ての直しの相談や、当館の藍染体験で製作した浴衣地を持参し、浴衣の仕立て方について相談する参加者がみられた。長年、当館の和裁演目の講師を務めている戸津富子先生に御指導いただいた。



### ・藍染講習会<中判飾布>

#### <反物>

平成25年度まで「染色コース」として実施していた中判飾布と反物を、単発の演目として実施した。中判飾布は、1日目に布の精錬とデザインを行い、2日目に絞りと本藍で染めを行った。反物は、染色コースの中でも、縫い絞りの高度な技術を求められるものであったが、単発演目としたことにより、染色家の安井永子先生が、参加者の熟練度に合わせ、縫いを必要としない筒を使用した模様等を指導した。



### ・草木染講習会

平成25年度まで「染色コース」として実施していた草木染を単発の演目として実施した。本年度は、館内の八重桜の枝をチップにし、絹織物をアルミ媒染と鉄媒染の2種類の方法で染色し、色の変化を学んだ。参加者のほとんどが上級者であったため、染色とあわせ、縫い絞りの指導も行った。



### ・小間物の店「かんたん組紐ストラップ」

台を使い、四つ組で木綿糸のかんたんな携帯ストラップを作る演目を実施した。店先においては、これまで絹糸を使った「組紐ストラップ」を実施してきたが、小さな子どもでも、組み手の間違いがわかりにくいマーブル模様の木綿糸を使用した。



### ・小間物の店「糸染講習会」

組紐用の絹糸（25g×4かせ）を草木で染める演目を実施した。今年度は、蘇芳・小鮎草・ヤマモモに用いて、アルミ媒染と鉄媒染の2種類の染め分けを行った。組紐講師の佐久間さち子先生からは、糸の扱い方を学び、染色作家の安井永子先生には、草木染の手法を御指導いただいた。



### ・とんぼ玉作り（実演）

戦国玉や法隆寺玉といった伝統的なとんぼ玉の製作に力を注ぐ一方で、新たな技法やデザインにも積極的に取り組み、より魅力的な作風を目指している駒野幸子先生の実演を行った。ふるさとまつりに実施したため、子どもからお年寄りまで、広い年齢層のお客様が興味をもって見学する姿が見られた。





### ・木工所「木挽の技」

木挽（こびき）とは、木材の製材方法をいい、動力の製材機が普及する以前の、大きな鋸（前挽大鋸／まえばきおが）を使って製材する技術をさす。また、その手技で製材する職人を木挽職人と呼び、原木に墨を打って、木の性質に合わせて鋸を調整して挽く。「墨かけ10年、読み一生」と言われ、とても難しい技術ではありますが、いったん鋸が入ってしまえば、あとは素直な気持ちが木に伝われば、きれいに挽けるといふ面白い技術といえる。かつては木挽きがいなければ家も寺も城も建たないという重要な技術である。

今年度から、実演の姿を見せつつ、無料で体験できるように新たな演目として始めた。



### ・畳の店「畳表作り」

い草を織って畳表を作る無料の随時体験である。畳表には、備後表や熊本表・琉球表などさまざまな種類があるが、房総のむらでは、「七島い草」というを特別な原料を使って琉球表を織る体験を行っている。

織る道具は、むしろを織るものと同様のもので、体験者と畳の起源やい草の種類などを話しながら、い草の1本1本を差し込みながら織っていると、いつの間にか幅広の畳表ができあがっているの、喜ばれている。



### ・瀬戸物の店「やきもの小物作り」

くろ・あお・白・ピンク・黄色の5色のカラー粘土のうちから2色の粘土50gを使い、小物を作ります。粘土を混ぜ合わせることでマーブルカラーにしたり、単色でピン留めやボタンを作っていました。50gの中で何個でも作ることができます。



### 3. 教育普及事業

#### (1) 学校支援事業

博学連携事業として、「学校団体体験」や「学芸員による学習支援」などを実施した。

#### ア 学校団体体験

##### (7) 利用状況 単位：校数

小学校	中学校	その他の学校	合計
364 (県外 30)	6 (県外 5)	20 (県外 9)	390 (県外 44)

※なお上に記した学校団体以外にも、48の一般団体（子ども会・青少年団体・社会人団体等）に団体体験をご利用いただいた。

※この数字は20名以下の学校も含んでいます。

##### (1) 演目別体験者数

演目名	実施場所	学校団体		一般団体		合計	
		実施回数	体験者数	実施回数	体験者数	実施回数	体験者数
米作り	農 家	2	124	3	89	5	213
縄ない		—	—	1	10	1	10
竹の紙鉄砲作り		40	928	—	—	40	928
竹の花器作り		6	149	2	39	8	188
千代紙ろうそく	商 家	144	4,134	17	366	161	4,500
どろめんこ		111	3,121	10	205	121	3,326
木版染め		76	2,152	4	69	80	2,221
飾り結び		15	417	7	207	22	624
べっこう飴		12	257	2	39	14	296
畳のコースター		36	920	4	90	40	1,010
紋切り型		18	449	—	—	18	449
製陶		5	94	—	—	5	94
張り子		5	117	1	7	6	124
太巻き寿司		1	12	2	28	3	40
饅頭		—	—	—	—	—	—
そば打ち		—	—	—	—	—	—
房州団扇		1	21	1	7	2	28
土人形		2	43	—	—	2	43
茶道		武家屋敷	108	1,793	23	333	131
火起こし	風土記の丘	16	494	—	—	16	494
勾玉作り		32	1,165	1	48	33	1,213

琥珀玉づくり		1	12	—	—	1	12
むら探検	総屋	318	20,464	—	—	318	20,464
合 計		949	36,866	78	1537		38,403

## イ 学芸員による学習支援

本年度は、小学校36校に計53回2348名の児童生徒等を対象に、総合的な学習の調べ学習等の学校授業に対応した解説や質疑応答等を実施した。具体的な内容としては、農家の仕事や家屋の特徴、農具の名前や使い方などの解説を行った。

演 目	指 導 者	実施場所	実施回数	体験者数
縄文土器作り	館職員	館 外	2	18
成田ニュータウンの古墳(解説)	館職員	館 外	1	50
昔のくらし(解説)	館職員	農 家	58	1,795

## ウ インターンシップ

県教育委員会及び一般社団法人千葉県経営者協会等の「インターンシップ事業」の受け入れ団体として、平成26年度は川村学園女子大学、昭和学院短期大学から各2名ずつ5日間、東京成徳大学、千葉経済大学、東洋大学、東邦大学から各1名ずつ5日間受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を行った。

また、高校生のインターンシップ(職場実習)として県立佐倉東高等学校服飾デザイン科3名を2日間、県立柏中央高等学校3名、県立佐原高等学校2名の生徒を3日間、職場実習として受け入れた。

さらに、職場体験として、栄町の栄中学校3名、栄東中学校2名の生徒を2日間、安食小学校3名、酒直小学校3名、竜角寺台小学校4名の児童を職場体験として1日受け入れた。

小学生から大学生まで、14校計31名の児童、生徒、学生を受け入れ、博物館事業に携わる就業体験を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

## エ 教職員を対象とした研修会

学校教職員の研修事業(異業種体験、社会奉仕等体験研修)の一環として、教職経験年数に応じた教職員研修を受け入れ、体験研修を通し、博物館事業及び業務に対する理解を図った。

研 修 名	参加学校名	参加者数
2年目研修(フォローアップ研修Ⅰ)	県立佐原白楊高等学校、県立船橋高等学校、市川市立第四中学校、市川市立第七中学校、市川市立第八中学校、市川市立高谷中学校、印西市立小倉台小学校、成田市立久住小学校、成田市立吾妻小学校	18

3年目研修(フォローアップ研修Ⅱ)	栄町立布鎌小学校	1
10年経験者研修	成田市立平成小学校	2

## オ 館外での活動

演目名	体験者数	日時	行事名	場所
飾り結び	94	6月14日	県民の日印旛地域行事	成田空港
江戸野菜	80	10月11日	栄町産業まつり	ふれあいプラザさかえ
張り子の絵付け	93	11月15日	佐倉時代まつり	佐倉市新町通り
甲冑・打掛・張り子のお面・飾り結び	80	11月27・28日	成田空港	成田空港
江戸野菜	100	12月7日	いっさいがっさいフェスティバル	栄町大鷲神社
竹のタガキーホルダー	76	3月8日	第4回ちば伝統文化の森まつり	千葉県立青葉の森公園
畳のコースター	47			
千代紙ろうそく	60	3月20・21日	圏央道開通PRイベント	つくば市イーアス筑波
お箸作り				
合計	630			

## カ 学習キットの活用

演目	指導者	実施回数	体験者数
灯りの歴史体験	館職員	171	4,507
灯りの歴史体験	館職員	2(出張授業1/展示1)	8
縄文土器施文具	館職員	3	115

## (2) 講習会等

### ア 房総座

#### 第25回 房総座

- ・実施日時：平成26年 6月 21日(土) 午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席82名・二席71名
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「狸の札」 二席「青菜」

## 第26回 房総座

- ・実施日時：平成26年10月26日（日）午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席25名・二席45名
- ・出演：柳家三之助
- ・演目：一席「壺算」 二席「試し酒」

## 第27回 房総座

- ・実施日時：平成27年 3月 7日（土）午後1時15分～・午後2時30分～
- ・実施場所：総屋2階
- ・参加者：一席49名・二席45名
- ・出演：柳家三三
- ・演目：一席「大工の調べ」 二席「粗忽の釘」

## イ むらの寺子屋

伝統的な生活や技術、自然とのかかわりを体験するとともに、その歴史的・文化的背景について知識を深め、楽しみながら歴史や文化に対する興味関心を高めることを目的とし、館内の資源を活用して講座を開催した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	実施場所
1	木挽き	館職員	8月3日（日）	54	総屋・木工所
2	綿から糸ができるまで	館職員	10月12日（日）	81	小間物の店
3	昔の暮らし	館職員	3月29日（日）	50	上総の農家
合計				185	

## ウ 考古学講座

考古学などの分野で活躍する研究者に講師を依頼し、岩屋古墳発掘調査の最新情報や県内を中心とした研究成果を発表していただき、広く県民に千葉県歴史について理解を深めていただいた。会場は風土記の丘資料館集会室。

- 第1回 5月18日 「岩屋古墳の発掘調査から」  
講師 印旛郡栄町教育委員会 喜多裕明  
参加者数 43名
- 第2回 7月20日 「千葉ニュータウンの遺跡」  
講師 公益財団法人千葉県教育振興財団文化財センター 栗田則久  
参加者数 33名
- 第3回 9月7日 「古墳時代のマツリ」  
講師 公益財団法人千葉県教育振興財団文化財センター 白井久美子  
参加者数 21名
- 第4回 2月22日 「古代の木製祭祀具」  
講師 公益財団法人千葉県教育振興財団文化財センター 大久保奈奈

参加者数 25名

## エ 歴史の里の音楽会

- ・実施日時：平成26年5月31日（土）午後2時～
- ・実施場所：旧学習院初等科正堂
- ・参加者：180名
- ・奏者：ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉
- ・内容：弦楽四重奏による～時代を超えて響く音楽の絆～  
楽四重奏「ひばり」（ハイドン）王宮の花火の音楽（ヘンデル）ワルツ「金と銀」（レハール）  
喜歌劇「ボッカチオ」より「恋はやさし野辺の歌」（スッペ）亡き王女パ  
ヴァーヌ（ラベル）ドナウ河のさざ波（イヴァノビッチ）いつも何度でも（木  
村弓）君をのせて（久石譲）となりのトトロ（久石譲）歓喜の歌（ベートー  
ヴェン）威風堂々（エルガー）

## オ 昔の町並み探検隊

江戸時代の下総地方は、成田山新勝寺、芝山観音教寺、香取・鹿島・息栖の各神社、銚子の奇岩怪石など多くの観光スポットに恵まれ、江戸からも比較的近いことから手近な観光として賑わった。今年度は昨年度の香取神宮から始まる、東国三社詣の残り2社、息洲神社と鹿島神宮を巡るコースを2回に分けて実施し、沿道の伝統的な町並みや神社仏閣、名所旧跡を見学した。

場 所	講 師	実 施 月 日	参加者数	主 な 見 学 場 所
香取市・神栖市	館職員	10月19日（日）	6	小見川藩陣屋跡、小見川河岸跡、内浜公園、善光寺、須賀神社、息洲神社
鹿島市	館職員	3月15日（日）	8	鹿島城山公園、根本寺、鎌足神社、一の鳥居、護国寺、鹿島神宮
合計			14	

## カ 房総のむらガイドツアー

房総のむらの利用者を対象に、ボランティアや職員が施設や展示内容等について解説を行いながら館内のガイドを実施した。

実施日		参加者	実施日		参加者
4月	12, 15, 18, 19, 25, 27	195	11月	5, 6, 7, 8, 9, 11, 13, 14, 18, 19, 21, 22, 24, 27	1076

5月	2, 8, 9, 10, 11, 14, 15, 16, 23, 27, 29, 31	572	12月	2, 7, 12, 18	177
6月	3, 4, 6, 10, 11, 12, 15, 24, 29	332	1月	10, 14, 16, 21, 22, 23, 25, 30	628
7月	1, 3, 10, 15, 20, 29, 30	265	2月	1, 4, 8, 10, 11, 12, 18, 20	291
8月	1, 2, 7, 8, 24, 26, 27	142	3月	1, 3, 8, 19, 26, 27, 31	143
9月	9, 10, 12, 13, 14, 17, 18, 25, 26	673	合計	108日	5894
10月	3, 8, 9, 10, 11, 12, 15, 16, 18, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 28, 30	1400			

## キ 自然観察会

### (7) 里山観察会

房総のむらに残る里山環境の中で、里山でよく見られる植物・動物・菌類について、一般来館者を対象に観察会を県立中央博物館と協力し、中央博物館職員講師による観察会と講座を開催した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	主な見学場所
1	春の植物	天野誠	5月10日	9	上総・下総・安房農家エリア
2	野生のきのこ	吹春俊充	10月 4日	30	風土記の丘資料館周辺
3	秋の植物	天野誠	10月25日	11	上総・下総・安房農家エリア
4	コケ植物	古木達郎	11月15日	6	上総・下総・安房農家エリア
合 計				56	

### (イ) 子どものための里山教室

親子を対象に、植物や昆虫等に興味を持ってもらう場を提供した。植物を使った遊びや、普段は味わえない夜の房総のむらでの観察会など、中央博物館職員や外部講師を招き、体験的な内容で観察会形式の講座を実施した。

回数	テーマ	講師	実施月日	参加者数	主な見学場所
1	夜の観察会	城田義友	7月12日	19	上総・下総・安房農家エリア
2	やさしいきのこ観察会	吹春俊充	9月28日	16	風土記の丘資料館周辺
合 計			2	35	

### (ウ) ボランティアによる自然観察会

自然観察会を充実させるとともに、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」の解説技術を磨くために、ボランティアが講師となり、毎月原則として第3日曜日に自然観察会を行った。

開催日	参加者数	開催日	参加者数
4月20日	2	10月19日	3
5月18日	12	11月16日	7
6月15日	18	12月21日	13
7月21日	15	1月18日	8
8月10日	0	2月15日	0
9月14日	17	3月15日	2
		合 計	97

### 【オ】 ボランティアによる里山ギャラリー

房総のむら内で撮影した写真に、言葉を添えて展示する行事。案内は、房総のむらボランティア「むらの自然ガイド」が案内役をつとめ、年6日実施した。

回数	実施月日	参加者数
1	4月26日	14
2	4月27日	53
3	7月26日	11
4	7月27日	28
5	10月11日	55
6	10月12日	27
計	6日	188

### 【ク】 教職員を対象とした博物館研修会

当館の概要や学校団体の活用状況、学習支援事業等について、教育普及担当職員が説明を行った。また、当館の利用手続手順等についても説明を行った。

その後、飾り結び（8月8日）、千代紙ろうそく（8月26日）の体験と館内ツアーを実施し、学校利用にあたっての質疑を含めた意見交換会を実施した。

- ・実施日時：平成26年8月8日（金）・8月26日（火）午前10時～午後2時30分
- ・会 場：総屋2階ほか、町並み、農家など
- ・参加者数：8月8日（29名）、8月26日（10名）

### 【ケ】 博物館実習

学芸員の資格取得を希望する学生に対し博物館実習を実施した。

- ・実 施 日 平成26年8月26日（火）～8月31日（日）7名
- ・受入れ大学 南九州大学（1名）、京都造形大学（1名）、大正大学（1名）、日本大学（1名）、武蔵野美術大学（1名）、明治大学（1名）、東京情報大学（1名）



- ・実習内容 8月26日 千葉県の博物館、房総のむら事業概要、館長講話  
施設見学
- 8月27日 考古資料の取扱い（風土記の丘）
- 8月28日 刊行物製作実習
- 8月29日 体験実習（農家）
- 8月30日 体験実習（商家）
- 8月31日 施設設備管理実習

## コ 写生コンクール作品展

当館と房総のむら友の会主催により、博物館と地域・学校との連携促進のため、当館内の風物及び龍角寺・北印旛沼並びに龍絵画の3部門による写生コンクールを行った。

- ・募集期間：平成26年9月3日（水）～9月26日（金）
- ・応募者数：小学生の部163点、中学生の部141点、  
一般の部18点
- ・審査会：平成26年9月27日（土）
- ・展示会：平成26年10月25日（土）～11月24日（月）
- ・表彰式：平成26年11月16日（日）

## サ こども縁日

外部講師・ボランティアと協力して、毎月第3日曜日等に以下のような昔遊びを実施した。

実施日	内容	参加者数
4月20日	お手玉作り	15
5月18日	佐倉太鼓衆ワークショップ	158
6月15日	紙とんぼ作り、お手玉作り	42
7月20日	竹の水鉄砲作り、昔語り、紙芝居	159
10月19日	昔語り、紙芝居	127
11月16日	紙とんぼ作り、昔語り、紙芝居	235
12月21日	羽子板作り	98
1月18日	羽子板作り	12
2月15日	かんたん雛飾り	21
3月15日	紙とんぼ作り	69

## シ おもしろ講座

江戸の庶民文化への理解・興味を深めるため、南京玉すだれ・チャンバラ等の大道芸を上演し、参加者に体験をしてもらった。

実施日	内容	参加者数
6月1日	南京玉すだれ	128
9月6日	チャンバラ入門	52
1月25日	チャンバラ入門	118
3月1日	南京玉すだれ	46

計 344名

## ス 音楽会

### 吉川久子フルートコンサートin房総のむら

- ・実施日時：平成26年10月4日（土）午後1時30分～午後3時30分
- ・参加者数：186名

歴史的に価値ある「旧学習院初等科正堂」の見学とともに、フルートの演奏を目の前で耳にすることにより、音楽の楽しさ素晴らしさを楽しんでいただく事を目的とし、吉川久子フルートコンサート実行委員会との共催事業として実施した。

### 新藤順子ピアノコンサートin房総のむら

- ・実施日時：平成26年11月9日（日） 午後1時～午後3時30分
- ・参加者数：278名

新藤順子氏の幅広いジャンルのピアノ演奏と語りや歌を、歴史の重みのある旧学習院初等科正堂で親しむことにより、音楽の楽しさや音楽の持つ力を感じ、共感し、笑顔と元気を取り戻す機会とすることを目的とし、心の架け橋を築く会との共催事業として実施した。

## 3) ボランティア事業

新規ボランティアに対して、新人研修会を計2回実施した。房総のむらの沿革や体制、ボランティア活動全般に関して、職員や現役のボランティアを講師に講義を行った。また、ボランティアの能力向上と房総のむらの更なる理解を深めるとともに、ボランティア相互の交流を図ることを目的とし、定期研修会を計2回実施した。総登録者数 72名（各活動で重複登録あり）

### ア 活動グループと登録者数

グループ名	活動内容	登録人数
むらツアーガイド	来館者に館内施設・体験について案内・解説を行うボランティア。外国語（英語・中国語）にも対応。	18名

むらの自然ガイド	来館者に館内の植物の案内・解説、解説板の設置を行うボランティア。	9名
緑のボランティア	館内の自然環境や植栽関係の整備、保全等を行うボランティア。	7名
竪穴住居ガイド ボランティア	風土記の丘ゾーンにある復元した竪穴住居の管理をしながら、来館者に解説を行うボランティア。	2名
昔の暮らしと遊び ボランティア	来館者に昔の暮らしと遊びについて、実物に触れさせ、一緒に遊びながら教えるボランティア。	30名
登り窯 ボランティア	登り窯焼成の補助を行うボランティア。 (5月～3月中心)	10名
演目ボランティア	演目の実施に当たり、職員の補助を行うボランティア	3名

## イ 研修

### (ア)新人研修会

実施日：7月29日（火）、2月1日（日）  
10:00～15:30

参加者：7名（7月29日 5名、2月1日 2名）

内 容：房総のむらの沿革・体制、館内オリエンテーション、ボランティアの種類と活動内容、活動中のマナー、本登録までの手順など

### (イ)定期研修会（春期）

実施日：5月10日（土）13:30～15:00

参加者：18名

内 容：平成27年度ボランティア活動計画、職員紹介、名札の交付

### (ウ)定期研修会（冬期）

実施日：2月28日（土）10:00～12:00

参加者：23名

内 容：平成26年度ボランティア活動報告

#### (4) 刊行物

名称	内容	規格	頁数	発行部数	刊行月日
千葉県立房総のむら年報27	平成25年度房総のむらの全事業紹介	A4	64	180	26.7.8
大木戸53号	房総のむらの企画展・各施設	A3(二折)	4	2,500	26.9.30
大木戸54号	房総のむらの企画展・各施設	A3(二折)	4	2,500	27.3.20
平成27年度千葉県立房総のむら体験のしおり	房総のむらの体験に参加するための案内	A4	96	3,500	27.3.3
特別展「もめんー房総の木綿文化ー」解説書	「特別展」の展示内容及び展示資料の解説	A4	32	300	26.10.2
特別展チラシ	「企画展」の概要の紹介	A4	2	10,000	26.9.13
特別展ポスター	「企画展」案内ポスター	B3	1	1,500	26.9.13
千葉県立房総のむら入館者用パンフレット日本語	房総のむらの概要と利用案内(日本語)	A3 (観音折り)	8	30,000	26.6.6
千葉県立房総のむら入館者用パンフレット日本語	房総のむらの概要と利用案内(日本語)	A3 (観音折り)	8	30,000	26.11.13
千葉県立房総のむら入館者用パンフレット日本語	房総のむらの概要と利用案内(英語)	A3 (観音折り)	8	5,000	27.2.27
千葉県立房総のむら入館者用パンフレット日本語	房総のむらの概要と利用案内(日本語)	A3 (観音折り)	8	30,000	26.3.31
春のまつりチラシ	「春のまつり」案内	A4	2	5,000	26.4.5
むらの縁日・夕涼みチラシ	「むらの縁日・夕涼み」案内	A4	2	7,000	26.6.13
稲穂まつりチラシ	「稲穂まつり」案内	A4	2	7,000	26.8.8
地域感謝デーチラシ	「地域感謝デー」案内	A4	2	5,000	26.11.16
むらのお正月チラシ	「むらのお正月」案内	A4	2	7,000	27.12.2
さくらまつりチラシ	「さくらまつり」案内	A4	2	6,000	27.3.3

#### (5) ホームページ

前年度に引き続き、館の概要、体験演目スケジュール、お知らせ、利用案内、ロケポイントの紹介、フォトギャラリー、むらの歳時記ブログなどを紹介した。今年度は新たに、「ぼうじろーツイッター」、デジタルミュージアム「むらの登り窯」を追加した。ホームページの内容は以下のとおり。

- [房総のむらとは] 館内案内図、常設展示など
- [体験演目スケジュール] 体験・実演の内容、日程など。
- [お知らせ] 房総のむらからのお知らせ。
- [利用案内] 入場料金、アクセス方法、団体予約など。
- [旬の情報] 館内の花情報を中心とした、最新の画像集。

[展覧会&イベント情報]企画展、まつり、むらの寺子屋、自然観察会、町並み探検隊などの紹介。

[団体案内] 団体予約、各種申請書のダウンロードなど。

[ロケ案内] ロケポイントの紹介。申請書のダウンロードなど。

[壁紙&フォトギャラリー]四季折々の房総のむらの風景画像。

[メールマガジン] メールマガジン配信登録など。

[桜情報] 桜の開花時期限定の、館内の桜情報。

[歳時記ブログ] 日々様子を綴ったブログ。

[MOVIE] 動画による演目等の紹介。

[デジタルミュージアム]

[千葉県 of セタ馬] [災いくるな] [房総のむら年中行事]

[衣・食・住・技ー房総のまちとむら] [探検！昔の商店街]

[Wind&Earh][ChibaOrigin][DizstersReveal][むらの登り窯]

[ぼうじろーの巣] ぼうじろーツイッター、ぼうじろー写真館など。

※ 他に県立博物館HPに収蔵資料の検索及び博物館評価のページがある。

## (6) メールマガジン

むらの行事案内、おすすめ演目などを月に1回配信した。

## 4. 調査研究活動

### (1) 資料の管理

#### ア 所蔵資料

分類	館 蔵 品			計
	購 入	寄 贈	移 管	
考古資料	350点	28点	10,605箱	378点 10,605箱
自然資料			208点	208点
民俗資料		2,903点	47点	2,950点
計	350点	2,931点	255点 10,605箱	3,536点 10,605箱

※移管とは、千葉県教育委員会、(公財)千葉県教育振興財団文化財センターから移管されて保管する資料である。

## イ 受託資料等

分類	受託	製作	借用	計
考古資料	23点		23点	46点
自然資料				
民俗資料		1,506点		1,506点
計	23点	1,506点		1,529点

## ウ 資料活用

### (7) 長期借用（常設展示）

資料名	種類	点数	所蔵	借用期間	借用開始年月日
匝瑳市（旧八日市場市） 龍尾寺出土 軒丸瓦	実物	3	龍尾寺	H26.4.1 ~ H27.3.31	S51.9.7~
伝成田市公津原出土 石枕	実物	1	成田市立公津小学校	H26.4.1 ~ H27.3.31	H7.3.1~
東金市油井古塚原第31号墳出土 銅鏡	実物	1	東金市教育委員会	H26.4.1 ~ H27.3.31	H10.8.21~
多古町多古台遺跡群 No.3地点1号墳出土石製模造品	実物	8	多古町教育委員会	H26.4.1 ~ H27.3.31	H19.4.1~
東金市大谷台遺跡 出土縄文時代 草創期微隆起線文土器	実物	7	千葉県教育委員会	H26.4.1 ~ H27.3.31	H24.4.1~
千葉市上赤塚1号墳出土石枕・立 花		7	千葉県教育委員会	H26.4.1 ~ H27.3.31	H25.5.15~
	計	27			

### (1) 短期借用

種類	員数	資料名称	借用先	期間	備考
資料	49	キャノネットほか	千葉県立現代産業 科学館ほか	H26.12.5 ~ H27.3.4	
合計	49				

## (2)資料の活用

### ア 貸与資料

#### (7)長期貸与（通年・展示）

種類	員数	資料名称	貸与先	期間	備考
実物	88	千葉市城の腰遺跡出土石器 千葉市中野僧御堂遺跡出土縄文土器 市原市大厩遺跡出土弥生土器 成田市関戸遺跡出土弥生時代土製品 市原市菊間遺跡出土石器 成田市木の根遺跡出土縄文土器	千葉県立 中央博物館	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物	17	香取市阿玉台北遺跡出土土器 阿玉台北遺跡出土炭化米 銚子委市余山貝塚出土石製浮子 余山貝塚出土石錘 野田市飯塚貝塚出土土器片錘	千葉県立 中央博物館 大利根分館	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物・模型・パネル	24	佐倉市飯合作遺跡出土遺物・ 模型・パネル	千葉県立 佐倉西高等学校	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物	10	木更津市清見台古墳出土円筒埴輪 清見台古墳出土朝顔型円筒埴輪 成田市瓢塚3号墳出土鶏埴輪頭部 成田市公津原埴輪窯出土円筒埴輪 成田市竜角寺古墳群第101号墳出土 朝顔型円筒埴輪 神崎町出土石枕 成田市江川古墳出土馬型埴輪 横芝光町姫塚古墳出土形象埴輪農夫(複製品)	芝山町教育委員会	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物	10	ダブルモールドボードプラウ ブレーキングプラウ スクレーパー 鋤駒耕10号 ニューサウザンカルチベーター ダブルブレーキングプラウ ミチガンダブルプラウ ハロー ガーデンプラウ サイドヒルプラウ	成田市教育委員会	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物	1	千葉市城の腰遺跡出土太形蛤刃石斧	市立市川考古 博物館	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	
実物	62	柏市（旧沼南町）岩井貝塚出土資料	柏市教育委員会	H26. 4. 1～ H27. 3. 31	「柏市 史原史 古代中 世料」 刊行の ため
合計7件	212				

## (4) 短期貸与（企画展、出版物等）

種類	員数	資料名称	貸与先	期間	備考
写真	1	江戸川の帰帆	佐野の越名 舟唄全国	H26. 4. 28～ H26. 9. 21	デジタル データ
実物	83	印西市鶴塚出土ガラス玉 神崎町佐藤古墳出土石枕 神崎町愛宕山出土石枕 香取市禅昌寺山古墳出土轡	千葉県立中 央博物館大 利根分館	H26. 5. 13～ H26. 7. 11	企画展「香 取の海がも たらしたも の」
実物	1	民謡緊急調査1（千葉市）ミニディスク	個人	H26. 5. 28～ H26. 6. 9	論文執筆 のため
写真	2	佐倉市星谷津遺跡発掘現場写真 房総のむら堅穴住居写真	個人	H26. 6. 27～ H26. 7. 3	『佐倉城 の歴史と 伝説』に 掲載 デジタル データ
写真	1	四街道市池花南遺跡環状ブロック群発 掘写真	個人	H26. 8. 23～ H26. 9. 22	『初期旧 石器時代 東アジア における 人類行動 の出現と 多様性 デジタル データ
写真	24	山中コレクションより 千葉地方裁判所 千葉都川支流より赤十字千葉支社を望 む 千葉県巡査教習所 千葉県蚕病予防事務所と度量行為検定 所 ほか	千葉県文書 館	H26. 8. 27～ H26. 9. 26	企画展 「洋風建 築に見る 明治の千 葉県」 デジタル データ
実物	1	絹糸	千葉県立関 宿城博物	H26. 9. 19～	平成26年 度地域連



			館・流山市立 博物館	H27. 2. 27	携巡回展 「通運丸 で結ばれ た関宿・ 野田・流 山一海運 へのター ニングポ イント」
写真	1	山中コレクションより 千葉県安房郡立安房高等女学校全景	千葉県教育 庁生涯学習 部文化財課	H26. 9. 29～ H26. 10. 25	校舎解説 パンフレ ット デジタル データ
写真	1	成田市八代椎木出土梵鐘	個人	H26. 10. 1～ H26. 10. 15	「成田史 談59」 デジタル データ
実物	1	組紐高台	個人	H26. 10. 13～ H26. 11. 1	高台製作 のため
写真	6	山中コレクションより 成田停車場 銚子名所犬吠埼灯台 醸造所前景 大和橋より亥鼻丘を望む 千葉県立佐倉中学 旧学習院初等科正堂	有限会社 三猿者	H26. 10. 31～ H26. 11. 29	『もっと 知りたい 千葉県の 歴史』  デジタル データ
写真	2	山中コレクションより 江戸川の帰帆 鴻ノ台公園の眺望	株式会社 芳林社	H26. 11. 4～ H26. 11. 30	月刊「マ ネジメン トスクエ ア」 デジタル データ
実物	7	香取郡多古町林小原子遺跡出土甕 香取郡多古町林小原子遺跡出土浅鉢 香取郡多古町林小原子遺跡出土壺 香取郡多古町林小原子遺跡出土甕	千葉県立中 央博物館」	H26. 11. 5～ H27. 3. 31	常設展示 調査研究

		香取郡多古町林小原子遺跡出土短冊形 鉄製品 香取郡多古町林小原子遺跡出土釘 香取郡多古町林小原子遺跡出土釘			
写真	2	山中コレクションより 郵便はがき（宛名面）	有限会社 大悠社	H26. 11. 11～ H26. 12. 10	『くらべ る100年 「もの」 がたり』 デジタル データ
実物	4	成田市公津原古墳群瓢塚16号墳出土変 形四神鏡 成田市公津原古墳群瓢塚117号墳出土乳 文鏡	公益財団法 人印旛郡市 文化財セン ター	H26. 12. 6～ H27. 6. 26	平成26年 度企画展 「鏡の向 こうに神 を見る人 を見る」
実物	5	久留里鎌 鉞 ネガアルバム	個人	H26. 11. 28～ H26. 12. 2	講座の資 料として
写真	1	千葉市谷津遺跡出土瓦塔	藤沢市	H26. 12. 12～ H27. 1. 11	『大地に 刻まれた 藤沢の歴 史V～古 代』デジ タルデー タ
写真	1	龍角寺古墳群101号墳全景	株式会社 グレイル	H26. 12. 20～ H27. 1. 19	『古墳の 地図帳』 デジタル データ
計 18 件	144				

イ 撮影・掲載（広報関係を除く）

種類	資料名	目的	申請機関
実物	民謡緊急調査1（千葉市）	論文	H26. 5. 28～H26. 6. 9 個人
写真	市原市持塚古墳出土神獣鏡	「古代文化」66号に掲載	H26. 6. 5 個人
写真	千葉県立房総のむら「上総の農家」の内部景観写真	『民俗学事典』に掲載	H26. 8. 1～H27. 1. 31 丸善出版株式会社
写真	館山市安房国分寺出土軒丸瓦	『全国国分寺を行く』に掲載	H26. 8. 6～H26. 9. 5 株式会社かみゆ
写真	我孫子市日秀西遺跡出土和同開珎	『あびこ版「字誌」－わが町を知る、我孫子の街・街－』に掲載	H26. 8. 12 我孫子市史研究センター
写真	ナウマン象骨格標本	『勝浦市史要約版』『勝浦市史児童向け副読本』に掲載	H26. 8. 19 勝浦市教育委員会教育長
写真	草で作ったウマとウシⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳデジタル画像	学校法人瓜生山学園 京都造形芸術大学の通信教育講座の資料として	H26. 10. 1～H27. 3. 31 株式会社NHKエデュケーション
写真	館内圃場に設置された「オダ掛け」風景 館内圃場にて実施された「バインダー」による稲の刈取り作業風景	平成26年度君津市立久留里城址資料館企画展における展示	H26. 10. 15～H26. 12. 7 君津市立久留里城址資料館
写真	圃場内におけるハーベスタによる脱穀作業風景写真（下総の農家）	平成26年度君津市立久留里城址資料館企画展における展示	H26. 10. 15～H26. 12. 7 君津市立久留里城址資料館
写真	香取市阿玉台北遺跡A地点011-B号址、021号址出土土器、千葉市村田服部遺跡出土土器	考古学リーダー『久が原弥生町期の現在』に掲載	H26. 12. 24 六一書房
動画	かまど炊飯取材動画	通信教材『チャレンジタッチ』社会科単元「昔の暮らし」に学習用素材として掲載	H26. 1. 1～H29. 3. 31 株式会社ベネッセコーポレーション
写真	ナウマン象骨格標本	平成28年中学校2年理科教科書に掲載	H27. 1. 14 株式会社エヌエヌビー
写真	「木積の藤箕製作技術」実演風景	千葉県民俗文化財「ちばの祭り・芸能・くらしの技」に掲載	H27. 1. 15～H27. 2. 28 千葉県無形民俗文化財連絡協議会
写真	101号古墳デジタル写真	『小学館の子ども図鑑 につぼんの図鑑』に掲載	H27. 2 ドゥアンドドゥプランニング有限会社

実物	成田ニュータウン山口遺跡 (LOC20)出土隆平永宝	『成田市史研究』に掲載	H27. 3. 6 個人
計 15 件			

## ウ 資料閲覧

種類	員数	資料名称	目的	閲覧者	備考
実物	1	成田市公津原古墳群瓢塚40号墳出土金糸	個人研究	個人	H26. 4. 19
実物	一式	民謡緊急調査報告書	個人研究	個人	H26. 5. 14
実物	1	キンランアルビノ個体と比較解析用個体の植物体	個人研究	京都大学人間・環境学科	H26. 6. 3
実物	2,052	山中コレクション絵葉書	展示の事前調査	千葉県文書館	H26. 7. 6
実物	8	印西市大塚前廃寺出土瓦	印西市ふるさと案内人協会の研修	個人	H26. 7. 23
実物	2,319	銚子市余山貝塚出土資料	個人研究	個人	H26. 9. 13
実物	17	香取市阿玉台北遺跡A地点004号址出土土器	個人研究	個人	H26. 9. 24
実物	176	成田市公津原 LOC40 遺跡 016A号址出土遺物	卒業論文作成	個人	H26. 9. 27
実物	7	香取郡多古町小原子遺跡20号出土骨蔵器、短冊形鉄製品、鉄釘	展示の事前調査	個人	H26. 10. 15
実物	70	我孫子市日秀西遺跡出土土器 成田市公津原 LOC14 出土土器	個人研究	個人	H26. 11. 27・28
実物	一式	房総風土記の丘鉄づくり6号炉生成物	個人研究	個人	H27. 1. 14
実物	9	酒々井町伊篠白旗遺跡出土土器、佐倉市大篠塚遺跡出土土器、成田市東和田遺跡出土土器	個人研究	個人	H27. 2. 7
実物	461	成田市公津原石塚遺跡出土玉類	個人研究	個人	H27. 3. 24
計 13 件	5,121 一式				

## 5. その他

### (1) 江戸野菜プロジェクト

本プロジェクトは、栄町・栄町商工会・NPO法人栄町観光協会・佐原商工会議所・株式会社和郷とともに協議会を結成し、農林水産省の平成26年度都市農村共生・対流総合対策交付金に採択され、平成28年度まで3か年にわたり実施することとなっている。

本事業は、伝統（江戸）野菜を中心とした地域ブランディング（江戸野菜の栽培と流通ルートの確立、江戸野菜の調理法を確立、弁当等の商品化、成田空港および都内における商品の提供）及び活発な都市農村交流と成田空港でのおもてなし（外国人観光客への江戸野菜を使用した商品の提供、生産者と都市住民、外国人観光客の交流、博物館（房総のむら）の有効活用）を目的として実施することとしている。

以上の目的を実現するために、1年目となる本年は、伝統（江戸）野菜の栽培と共に下記の事業を実施した。

	実施日	実施事業等
1	平成26年9月10日	総会
2	平成26年10月3日	江戸野菜セミナー（第1回 栽培指導）
3	平成27年1月16日	モニターツアー（第1回 外国人対象）
4	平成27年1月24日	モニターツアー（第2回 都市住民対象）
5	平成27年2月13日	江戸野菜フォーラム
6	平成27年3月17日	江戸野菜セミナー（第2回 先進地視察）

伝統（江戸）野菜の栽培については、当館をはじめとした協議会構成員の農場で実施するとともに、県立下総高等学校及び県立成田西陵高等学校の協力を得て、両校内農場でも実施した。さらに、栄町内及び成田市内の協力農家等計8軒でも栽培を行った。各栽培箇所では栽培方法に関するデータを採取するとともに、収穫物については上記事業に係わる料理の試作、協力高校内での教育利用（実習及び給食食材）等に活用した。なお、当館内で栽培した野菜の種類及び播種～収穫等の実施期間は下記のとおりである。

作物 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
ごせき晩生小松菜(上)						●	■	■				
半結球山東菜(上)						●	▲	■				
金町小カブ(上)						●		■				
東京長カブ(上)						●		■				
子安三寸人参(下)					●			■	■	■		
練馬大根(下)						●			■	■		
亀戸大根(下)								●				

(上) は上総の農家、(下) は下総の農家、(安) は安房の農家で栽培したことを、また、●は播種、▲は植付け、■は収穫を示す。

## 6. 利用状況

### (1) 平成26年度月別入館者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	
開館日数		26	27	25	27	28	24	27	26	20	25	23	27	305	
入場者	総計	24,302	32,871	13,345	14,119	28,855	22,625	21,031	41,612	5,895	19,692	10,296	14,061	248,704	
	有料	計	7,101	10,010	2,575	3,855	7,611	5,602	4,188	5,446	1,758	5,141	2,983	4,325	60,595
		一般・成人	6,486	9,617	2,225	3,565	7,323	5,209	4,050	4,901	1,599	4,988	2,794	4,081	56,838
		高・大学生	615	393	350	290	288	393	138	545	159	153	189	244	3,757
	無料	計	17,201	22,861	10,770	10,264	21,244	17,023	16,843	36,166	4,137	14,551	7,313	9,736	188,109
		一般・成人	877	833	1,639	902	1,519	1,024	1,248	6,423	504	827	680	586	17,062
		高・大学生	1	270	85	40	1	26	42	351	0	0	0	1	817
		小・中学生	5,559	9,039	4,170	3,454	8,314	7,711	9,520	12,491	1,787	6,399	3,126	3,103	74,673
		65歳以上	8,697	10,106	4,057	4,889	9,022	6,846	4,815	13,496	1,452	5,898	2,782	4,894	76,954
		学齢前児童	1,319	1,888	485	708	1,930	859	680	2,713	179	1,018	403	596	12,778
心身障害者		748	725	334	271	458	557	538	692	215	409	322	556	5,825	
計	21,347	27,523	9,597	12,200	27,365	17,498	11,221	32,745	4,067	15,107	7,672	12,411	198,753		
個人	有料	計	5,570	8,094	2,025	3,207	6,620	4,737	3,385	3,480	1,311	4,309	2,454	3,804	48,996
		一般・成人	5,429	7,838	1,890	3,058	6,363	4,588	3,309	3,363	1,249	4,174	2,361	3,583	47,205
		高・大学生	141	256	135	149	257	149	76	117	62	135	93	221	1,791
	無料	計	15,777	19,429	7,572	8,993	20,745	12,761	7,836	29,265	2,756	10,798	5,218	8,607	149,757
		一般・成人	800	696	1,380	834	1,433	760	678	5,873	430	632	558	564	14,638
		高・大学生	1	20	1	40	1	17	19	292	0	0	0	1	392
		小・中学生	4,670	6,659	1,844	2,754	8,097	4,189	2,170	7,784	599	3,721	1,364	2,633	46,484
		65歳以上	8,501	9,642	3,701	4,524	8,933	6,466	4,144	12,200	1,416	5,022	2,576	4,379	71,504
		学齢前児童	1,269	1,782	399	615	1,871	859	460	2,633	172	1,014	398	582	12,054
		心身障害者	536	630	247	226	410	470	365	483	139	409	322	448	4,685
計	2,955	5,348	3,748	1,919	1,490	5,127	9,810	8,867	1,828	4,585	2,624	1,650	49,951		
団体	有料	計	1,531	1,916	550	648	991	865	803	1,966	447	832	529	521	11,599
		一般・成人	1,057	1,779	335	507	960	621	741	1,538	350	814	433	498	9,633
		高・大学生	474	137	215	141	31	244	62	428	97	18	96	23	1,966
	無料	計	1,424	3,432	3,198	1,271	499	4,262	9,007	6,901	1,381	3,753	2,095	1,129	38,352
		一般・成人	77	137	259	68	86	264	570	550	74	195	122	22	2,424
		高・大学生	0	250	84	0	0	9	23	59	0	0	0	0	425
		小・中学生	889	2,380	2,326	700	217	3,522	7,350	4,707	1,188	2,678	1,762	470	28,189
		65歳以上	196	464	356	365	89	380	671	1,296	36	876	206	515	5,450
		学齢前児童	50	106	86	93	59	0	220	80	7	4	5	14	724
		心身障害者	212	95	87	45	48	87	173	209	76	0	0	108	1,140
団体数	44	59	67	39	23	66	136	126	34	68	60	39	761		
うち学校	学校数	11	19	23	7	0	38	89	58	16	42	35	2	340	
	人数	538	2,289	2,323	369	0	3,464	7,311	4,381	1,139	2,676	1,662	204	26,356	
外国人数(内数)	845	524	641	823	273	435	435	783	378	261	339	446	6,183		
入場料収入額	1,997,910	2,882,500	709,350	1,091,350	2,040,970	1,606,170	1,220,050	1,490,230	489,740	1,496,670	858,890	1,257,130	17,120,960		

(単位: 団体)

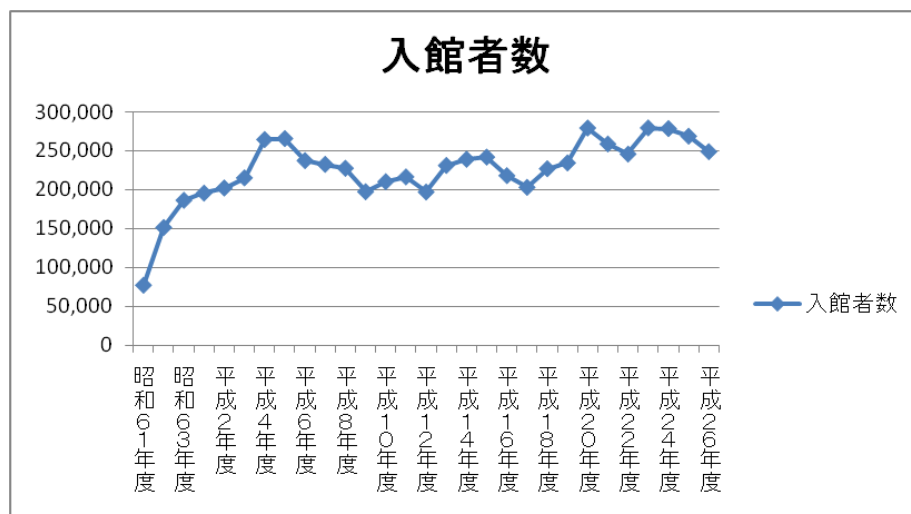
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
団体数内訳	一般	23	28	30	24	20	19	27	52	14	22	21	25	305
	大学生	2	1	3	1	0	3	1	4	0	0	0	1	16
	高校生	3	3	3	0	0	2	2	5	3	0	1	0	22
	中学生	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	小学生	10	17	21	8	0	38	88	55	16	42	35	2	332
	65歳以上	3	6	6	4	0	2	8	6	0	4	3	8	50
	学齢前児童	0	2	2	1	1	0	3	0	0	0	0	0	9
	心身障害者	2	2	2	1	2	2	7	3	1	0	0	3	25
	合計	44	59	67	39	23	66	136	126	34	68	60	39	761

### (2) 平成26年度体験者数

施設		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
商家	3,958	4,860	4,557	4,535	6,042	5,274	7,734	7,746	2,310	4,078	3,486	4,012	58,592	
武家屋敷	511	548	423	438	441	635	879	770	411	518	423	509	6,506	
上総の農家	111	194	400	334	190	114	308	183	30	181	260	414	2,719	
下総の農家	515	77	62	238	190	151	71	110	58	86	128	110	1,796	
安房の農家	0	230	138	49	11	186	508	322	26	4	4	5	1,483	
農家共通	0	75	91	24	16	149	371	234	118	94	77	9	1,258	
資料館	402	457	237	142	91	426	381	298	88	107	168	105	2,902	
総屋	536	1,471	2,089	951	156	3,413	8,088	5,074	1,211	3,236	1,790	648	28,663	
まつり	1,983	9,610			10,717	3,337		2,816		3,606			32,069	
月別体験者数	8,016	17,522	7,997	6,711	17,854	13,685	18,340	17,553	4,252	11,910	6,336	5,812	135,988	
内訳	当日体験	6,652	14,899	4,134	4,808	16,736	8,115	6,580	9,787	1,460	7,357	2,901	4,283	87,712
	予約体験	754	742	758	856	852	703	1,009	1,162	637	785	1,000	879	10,137
	団体系験	610	1,881	3,105	1,047	266	4,867	10,751	6,604	2,155	3,768	2,435	650	38,139

### (3) 年度別入館者数

年 度	入館者数
昭和61年度	76,732
昭和62年度	151,068
昭和63年度	186,139
平成元年度	195,365
平成2年度	201,928
平成3年度	214,981
平成4年度	264,381
平成5年度	265,532
平成6年度	237,231
平成7年度	232,393
平成8年度	227,256
平成9年度	197,112
平成10年度	210,096
平成11年度	216,242
平成12年度	196,743
平成13年度	230,985
平成14年度	238,926
平成15年度	241,739
平成16年度	217,807
平成17年度	202,769
平成18年度	226,701
平成19年度	234,295
平成20年度	279,180
平成21年度	258,653
平成22年度	245,569
平成23年度	279,292
平成24年度	278,401
平成25年度	268,659
平成26年度	248,704
計	6,524,879



## V. 友 の 会 活 動

### 1. 名 称

房総のむら友の会

### 2. 発足経緯

平成16年4月1日「千葉県立房総風土記の丘」と「千葉県立房総のむら」の統合に伴い「房総風土記の丘友の会」から「房総のむら友の会」へ名称の変更及び規則改正等が平成16年7月31日の総会により承認された。

### 3. 目 的

本会は、房総のむらの活動に協力し、また、博物館の諸活動を通して会員相互の教養の向上と親睦を図ることを目的とする。

### 4. 事 業

本会は、上記目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 研究会、見学会及び展覧会等の開催
- (2) 会報誌等の刊行
- (3) 房総のむらが行う調査、資料収集、整理、教育普及活動等についての協力と支援
- (4) 関係資料の頒布
- (5) その他本会の目的を達成するために必要ような事業

### 5. 会員数

区 分	栄町	成田市	その他県内	県外	計
普通会員	17	14	17	1	49
賛助会員	1	4	1	1	7

### 6. 活動状況

- (1) 平成25年度総会
- (2) 房総のむら写生コンクール共同開催
- (3) ふるさと祭り実行委員会及び関係者会議
- (4) 第35回ふるさとまつりの開催 11月3日(祝)文化の日 来場者数17,837人
- (5) 利用者サービス事業利用者サービス事業 自動販売機設置
- (6) 見学案内活動等 随時実施



千葉県立房総のむら 年報 29 ー平成 26 年度ー

発 行 日 平成 27 年 10 月 8 日

編集・発行・印刷者 千葉県立房総のむら指定管理者

公益財団法人千葉県教育振興財団

房総のむら

住 所 〒270-1506 千葉県印旛郡栄町龍角寺 1028

電 話 0476-95-3333 / ファクシミリ 0476-95-3330